

聖徒の道

3

1958年3月17日第3種郵便物認可（毎月1回1日発行）第8巻第3号 1964年3月1日発行 SEITO-NO-MICHI



予言者のことば

断食について……………デビド・O・マッケイ…137

伝道部長メッセージ

神権と家族……………ダウエン・N・アンダーセン…141

質疑応答……………

ジョセフ・フィールディング・スミス長老…147

末日聖徒イエス・キリスト教会歴史粋……………

ジョセフ・フィールディング・スミス長老…150

神殿行きの会員にあてて……………164

第1長老定員会……………172

系図のみちしるべ……………165

日曜学校ガイド……………168

子供の日曜学校ガイド……………173

MI Aリーダー……………175

伝道部扶助協会長メッセージ……………

ペギー・ヒュイシ・アンダーセン…179

ジョセフ・スミスの生涯

(扶助協会文学用レッスン)……………181

扶助協会レッスン……………189

支部だより…153 伝道部だより…160 読者だより…162

聖徒の道 第 八 卷 第 三 号

1964年 3月号



表 紙

ホーム・イブニング

毎週家族全員が集まって静かな一夜を聖書研究で過ごすのは名古屋支部の高木、柳田の親子孫三代にわたる末日聖徒の家族である。

高木富五郎兄弟は一九一五年にバプテスマを受け、三月二十七日で七十才を迎えられる。

柳田藤吉兄弟は西中央地方部の第一副地方部長であり、聴子姉妹は地方部扶助協会会長である。兄弟のすべてがメルケゼデク神権者という恵まれた家族でもある。







予言者のことば

「断食について」

大管長

デビド・O・マツケイ

「断食」ということは、自分で自分の食事を制限するとい

う意味でつかわれている。歴史家の語るところによると、人類にはひじょうに古い昔から断食の習慣があったという。そして、この習慣は健康に有益な影響をおよぼすために、また自発的の禁欲が全く肉体的欲望を服従させるとき霊の力が増すために実行されたものと思っている。しかしながら、「断食」は主なる神が人類に始めて福音の計画を啓示したもうたときにはじまったのであって、毎年断食をする日がさだめられたモーセの律法よりも早くはじまっているという方が真相に近いであろ

う（レビ記二十三〇・二十七―二十九参照）。

この習慣に関連して、末日の時代における「末日聖徒イエス・キリスト教会」には断食献金ということがある。その目的と広い範囲におよぶ数々の利益とを次に挙げるが、これによって、毎月一回断食をするということは、この末日における教会の働らきのうちで最も意義のある特徴になっている。

第一に、断食献金することによって、隣人に奉仕をしたいというキリストのようなねがいにもとずくあらゆる霊の高揚があり、第二に完全な組織が活潑に動くとき、教会のワード部も

しくは支部内に居るあらゆる忠実な貧しい会員たちの必要を満たす経済上の手段を達成することができる。

「断食」に關係のあるすべての原理は、それが第一に健康のためになり、第二に英知の働かしを活潑にし、第三に靈の力を増すことをはっきり示している。中でも、第三の靈の力が増すことはあらゆる利点のうち最も大きなものであつて、このすぐれた靈力は肉体の欲を意志の力に服従させることによって生ずるものである。「自らの心を治めて、激情と欲望と恐怖とを支配する者は帝王以上の者である」。

「永遠の生命」を得るのに一つだけ大きなことをすればよいというわけではないと同じように、「自制」という徳を身につけるにも一つだけ大きなことをすればよいわけではなくて、守らなくてはならない多くの小さなことがある。食欲を意志に従がわせる、欲望を満足することを拒否するのは、これらの小さなことのうちの二つである。心理学者であるウイリヤム・ジェームスはこれを心の内に考えながら、靈の力を得ることについて「毎日、君のしたくないことを実行せよ」と提案した。「断食」の中に、強い性格を得ること以外に何らの徳もなかったとて、それだけでも「断食」が万人の受け入れるべきことであるという充分な証明になるであらう。

正式にさだめられた「断食」は、毎月一度第一の日曜日に二度の食事をはぶくということになっている。そして、これら二度の食事に相当する全額を、空腹そのほかはじめの状態にある人々を救うために自発的に献金する。これがすなわち「断食献金」である。

もしすべての男も女も子供たちも、自分より不幸な兄弟姉妹もしくはあわれな子供たちを祝福しようとする心からのねがひから、「断食」の律法を守つてその結果節約してできた金額を献金するならば、この律法をまじめに守ることによってどれほど靈の祝福を受けるか考えて見られたい。

これこそまことに神の道である。人々は慈善を受けることを好まないと言いたもうか。されば、この断食献金は慈善として与えるべきではなくて、万人を利するために採られた相互扶助の協力計画として実行すべきである。

あなたがたは、この單純な行爲の中に「わたしの兄弟であるこれらの最も小さい者のひとりにしたのは、すなわち、わたしにしたのである」(マタイによる福音書二十五〇四十)という主イエスの御ことばの中にあらわれている奉仕の神聖な原則を見ることができないか。

それは現世の救いをあらわす神の力の実証であつて、架空の考へではない。なぜならば、あなたがたも私も回復されたまことの教会の会員として、それが実行可能であることを體驗しているからである。

教会の会員たる者はその日に「断食」をし、教会の集り、とくに断食証詞会に出席し、神の啓示に従つて捧げ物をし、聖餐にあずかり、祈りを神にささげよと命じられている。またわれわれは、忠実な貧しい会員たちのためにこの「断食」をしてはぶき得た二度の食事に相当する金額を寄附せよと言われている。その金額は何ら定まっていなが、一人一人は自分がささげるのが当然であると信ずるだけを自発的にささげるのにまか

せてある。これによって教会の監督（もしくは支部長）は、忠実であつて援助を必要とする人々を助けるのに充分な基金をもつことができるのである。

もしわれわれが毎月一回定められた断食献金を教会の監督（もしくは支部長）にささげるならば、いつもするようにその金を食事のために使ってしまったときの自分よりもむしろ富んでいる者と言わなければならない。当然食事のために消費するはずであった金を節約して献金したのであるから、家族に経済上の損失があるはずがない。そしてわれわれは自分たちよりも不幸な、よりめぐみの少ない人々の空腹もしくはみじめさを緩和するために少くとも「貧者の一燈」を献じたのである。きまつた食事をはぶいて献金するのであるから経済的に言つて何らの損失もない。だれも貧しくならない、一つの祝福さえ失なわない。子供でさえその少額の献金をする事によつて何かを得るのである。

一般に言つて、断食日に二度の食事をはぶくことによつてだれもそこなわれない。それどころか「断食」をする人は健康をめぐまれ、日常の生活にあらわれてくる数々の誘惑に対抗する強い霊の力を得るのであつて、何りもよいことにその人はわれわれの信じている宗教の精髓を実行しているのである。そのわずかな献金のうちに真のキリストの精神があらわれている。

子供には食欲のおもむくままに食べないことを教えよ。子供には荒々しいことばをかけずに、主の「みたま」によつて親切に教えよ。そうすれば、禁欲と服従によつて無意識のうちに毎日身につくこれらのささやかな教訓が、わが教会の忠実な会員

たちのためにたくわえてある偉大なすばらしい数々の祝福を自ら獲得する霊の力を子供の幼年時代につけていることがわかるにちがいない。



神権と家族

ヘンリー・D・モイル副管長は亡くなる数日前に、或るソーシャルの集りでヒュー・B・ブラウン副管長のとなりに腰をかけて居りました。そのときモイル副管長はブラウン副管長の方に寄りかかって、その部屋の向う側に居るモイル姉妹の方をさし示しながら「神が私に下さった一番大きな祝福は、あそこに腰かけているあの美しい姉妹だよ。彼女の忠実と信仰と献身と愛とは、私の生活を正しく導びく感激になっている。私が最も感謝しているのは、彼女と私と私の家族とが永遠に結び固められてつづくということだ」と言いました。モイル副管長が亡くなった後、モイル姉妹は「私は心に安らぎを覚えます」と度々人に言っていて聞かせました。自分が最も愛して



伝道部長

ダウェン・N・アンダーセン

すべてを献げていた夫に死にわかれたばかりの女の人が、その心に安らぎを覚えることがどうしてできるでしょうか。この神聖な安心感は、家庭の中で神権を敬やまい神権の権能を充分に発揮した二人のすばらしい人々が得た当然の結果であります。この二人は前に神殿へ行って、此世ばかりでなく永遠にわたって「結び固め」られていましたから、二人の子供たちもまた永遠にわたって二人のものであります。死はこの二人をわずかの間へだてることができるだけであります。これは神権が家庭と家族にもたらす大きな大きな祝福の一部にすぎません。

家庭と家族の基は、神が「人がひとりて居るのはよくない。彼のために、ふさわしい助け手を造ろう。……それで人はその父と母を離れて、妻と結び合い、一体となるのである」(創世記二〇十八・

二十四」と仰せになったとき、神自身がお据えになりました。そして、最初の結婚はこの地球上にまだ「死」というものがないときに神が執り行ないたもので、その結婚は永遠の結び合い、すなわち「永遠の結婚」でありました。予言者ジョセフ・スミスの教えによると「結婚はエデンの園でさだめられた天のさだめであって、永遠なる神権の権能によって執り行なわなければならない」のであります。この「永遠の結婚」は神権の儀式でありましたので、キリストの十二使徒が亡くなると神権と一しょに人類が失なってしまうました。しかし、神権が回復されたと同じように、「永遠の結婚」も予言者ジョセフ・スミスによって福音の回復と共に地上に回復されました。

「教義と聖約」の第百三十二章を読むとこの「永遠の結婚誓約」について次のようにしるしてあります。

「この故に、ある男もしこの世において妻をめとるに、われに由らずまたわが言によらずしてめとり、またその男この世にある限りその妻と誓い、妻またその男と誓うに、この誓いも婚姻も彼らこの世の外に去る時は効力あることなし。この故に、この二人この世の外に去るときは如何なる律法もこれを結ぶことなし。この故に、彼らこの世の外に去る時は、めとりとつぎすることなくして彼らは天に於て天使に任命せらる。而してこれらの天使は、彼らよりも遙に高き光栄にふさわしき、またすぐれたる光栄、永久の効ある光栄にふさわしき者に奉仕すべき奉仕の僕なり。これらの天使はわが律法を守らざりし故に、殖ゆることを得ずしてただ別離孤独にて最高の栄に進み得ることなく救われたるまま永久に變らず。これを以て、彼らは神々にあらず永久に神の天使たるなり」(教義と聖約百三十

三十二〇五十七)。

またその十九―二十一節までには「日の栄の誓約」についてしるしてあります。すなわち、

「また、われ誠に汝らに告ぐ、ある男もしわが律法なるわが言によりまた新しく且つ永遠の誓約によりて妻をめとり、これがわれによりてこの権能と神権の鍵を与えられ聖職に任ぜられたる者によりて為さるる時……すなわち汝ら第一の復活に出て来るべし……それより彼らは神々となるべし、彼らは終りなければなり……それより彼らは神々とならん。彼らはすべての権能を有し、諸天使彼らに従えばなり」。

また「神の王国」という本の第二章にある「日の栄の結婚」も参照して下さい。まことに「日の栄の結婚」は神権者の受ける大きな大きな祝福であります。

神権はあらゆる末日聖徒の家族の中にある管理の力であり権能でなくてはなりません。末日の使徒の一人であるパーレー・P・プラットは次のように書いて居ります。

「神の儀式に従い、きざなく不具にあらずして、健全且つ丁年以上に達し、自由の身で人生の原理に近づくを許されている男は、一人の女のかしらとなり父親となり、かよわき女性と幼なき者たちを導いて永遠の生命と救いの邸へつれ行く役目になっている」。末日聖徒の家庭にあつては、男女の区別なく純潔の徳を守らなくてはなりません。神権を帯びている者は結婚前も結婚した後も汚れなく身を保ち、性に関して清潔でなくてはなりません。神権者であるから、夫であり父親である者は自分の妻と子供たちに一層愛と寛容と忍耐と親切とを示さなくてはなりません。父親であり夫である者は

自分の家庭で行なわれるいろいろの活動を指導します。彼は自分の家族、妻と子供たちに関するすべての幸福について、主なる神から靈感を受ける権利をもっています。また家庭のことについて決定をする能力を持っています。家族の中に病気があっても何の不安もおそれる必要がありません。メルケゼデク神権を持っている父親が、病気にかかっている家族の者に灌油の儀式を施すことができるからです。また彼は悲みのとき、試れんのとき、またはなやみのときに、神権の権能によりその子供たちに父親の祝福を授けることもできます。彼の家族が助けを要するとき、主なる神を呼び求めるのは彼の持つ特権であります。もちろんこの権能は「教義と聖約」百二十一〇四十一―四十六に示るしてあるように正しく行なわれなくてはなりません。そこには、

「如何なる権力も勢力も、神権によりて維持する能わず、または維持すべきものにあらず、ただ説服と堅忍と柔和と温情と偽わらざる愛とによる。また、親切と淨き知識すなわち偽善にあらず奸智にあらずしてその人を甚だ大いならしむるものによる。すなわち、聖霊に感動しては機に臨みて激しく人を責む。然る後、また彼の汝を敵視せざらんために責めたるその人に一層の愛を示す。かくて、彼は汝の誠実は死のきづなよりも強きことを知るべし。すべての人に對して、また信仰ある家族に對して汝の腹中を慈愛にあふれしむべし。絶えず徳を以て汝の想いをかざるべし。然る時は汝の自ら信ずること神の前に強くなりて、神権の教理は天より下る露の如くに汝をうるおさん。聖霊は常に汝のともとなり、汝の笏は真理と正義の變ることなき笏となり、汝の支配は永遠の支配となりて強いらることなく永遠に汝に流れ込まん」としてあります。

末日聖徒の家族の中の妻たる者は、あらゆる事に自分の夫の導びきを得るために夫を尊敬しなくてはなりません。パーレー・P・プラット長老は「日の栄の結婚」をした婦人について「同様の状態にある女は、主にある或る男の光榮を授けられることになって居り、彼はキリストが人類のかしらにいます如く、すべての事にその女のかしらとなって支配し、彼女はまた幸福なる妻となって彼を敬やまい、彼に従がい、愛し、仕え、なぐさめ、またあらゆる事に彼を助ける。またもし子供を授けられるならば忠実に愛情のある母親となる」と言つて居ります。神権者は実際に働かざる人間であるけれども、夫と妻は家族の幸福について相談し合わなくてはなりません。予言者ジョセフ・スミスは妻たちに教えて「おだやかと愛情とを以て夫を待遇せよ。男が悩みに抑えつけられ、途方にくれているときに、もしも議論する代りにほほえみを以て迎えることができるなら……それは彼の身も霊もしずめ感情をやわらげるにちがいない」と言いました。また姉妹たちに勧告を与えて「あなた自身模範を示して、長老たちが善いわざをする刺戟となれ」と言いました。

末日聖徒の妻はだれでも、その夫が教会の仕事を完全に尽すよう支持と助けを与えなければなりません。男はその妻がはげましと助けとを「与えなかったら、職業上の事にせよ教会の事にせよ、仕事に身も心もうちこんで力を充分にあらわすことはできません。妻たる者は子供たちの世話をし、光と真理の道を教え、父が義しい努力をしているとき、父を敬やまい支持をするように教えなくてはなりません。」(149頁に続く)

1964年度 目標を掲げて

伝道部長 ダワイエン・N・アンダーセン

統計は私たちに、私たちの進歩の分析と改善すべき点を発見する為の素晴らしい機会を与えて居ります。一九六三年度の統計を、よく検討してから教会の完全なプログラムに向って更に前進する為に一九六四年度の目標が設定されました。この高い目標を達成する為には、各支部及び地方部の指導者の努力を結集、又同様に全員の献身的支持がなければなりません。それは日本と沖繩の忠実な献身的な聖徒たちによって達成されるのでありましょう。

一、支部内のアロン神権定員会又はグループを完全に組織する

この目標は神権者がその神権をよく用い、神の王国の指導者となるように支部を強化し能力を与えるものであります。神権は支部の基礎であり効果的に運用されるように組織されねばなりません。それは新しい改宗者を同化し、将来の指導者に育て上げねばなりません。神権者たちは、貴方の支部に於ける神の御計画の道具であります。定員会及びグループを組織しなさい

一九六三年度は七四九名の男子会員が本伝道部に於て教会に入つて来しました。この同じ期間に全支部のすべてのアロン神権内の聖任は五四九名に過ぎません。これにはアロン神権への聖任とアロン神権内の昇進とを含んで居ります。一年間を通じて男子改宗者の約三割だけが神権を受けたのです。教会の指導者たちは私たちに繰返して次のように命じて居ります。若しも十二才を越えた男子で、信仰、悔改めのバプテスマ、按手礼の第一原則を経て、価値ある生活を為し、神権を希望するときは、バプテスマを受けて後、短期間で神権を与えられるべきであります。彼は神権を与えられる為に長期間に亘つて証明される必要はありません。神権は彼の手の中にあつて、彼自身を献身的な神の僕と証明する道具となるのであります。

私たちは一九六四年度の第二の目標を設定したいと思ひます。即ち十二才以上の男子改宗者はすべて準備して神権を受けることであります。男子改宗者がバプテスマ後のレッスンを受けるか又は神権ゼミナールに参加することによって、バプテスマを受けて後、六週間から八週間の間に神権を受けられるように準備しているかどうかを見守ることは宣教師と支部長会の責任であります。神の王国を發展させるにはすべての男子改宗者が神権を受けることです。

二、改宗バプテスマの増加

各会員が日本及び沖繩の誠実な人々に、神がその福音を回復し、今日、予言者を通じて、人々に語られる。というメッセージを分かち合うことが彼の神聖な義務であることを自覚するように私たちは望んで居ります。私たちは私たちの模範によって又私たちの家族や友人を宣教師に紹介することによってこのメッセージを分かち合うことが出来るのであります。

三、神権会出席率を三十パーセントから四十パーセントに上げる

若しも私たちの定員会及びグループが組織されていたら、これは容易に完成されます。定員会及びグループの会長会はその会員たちが神権の誓約に生活しているかどうか見守るようにします。又よいホーム・テイチング・プログラムは出席率を向上し活動を刺激します。伝道部及び地方部単位的神権会及び聖餐式出席率は毎月聖徒の道に載せられるでしょう。伝道部の進歩の状態を見守って下さい。

四、聖餐式出席率を二十パーセントから三十パーセントに上げる

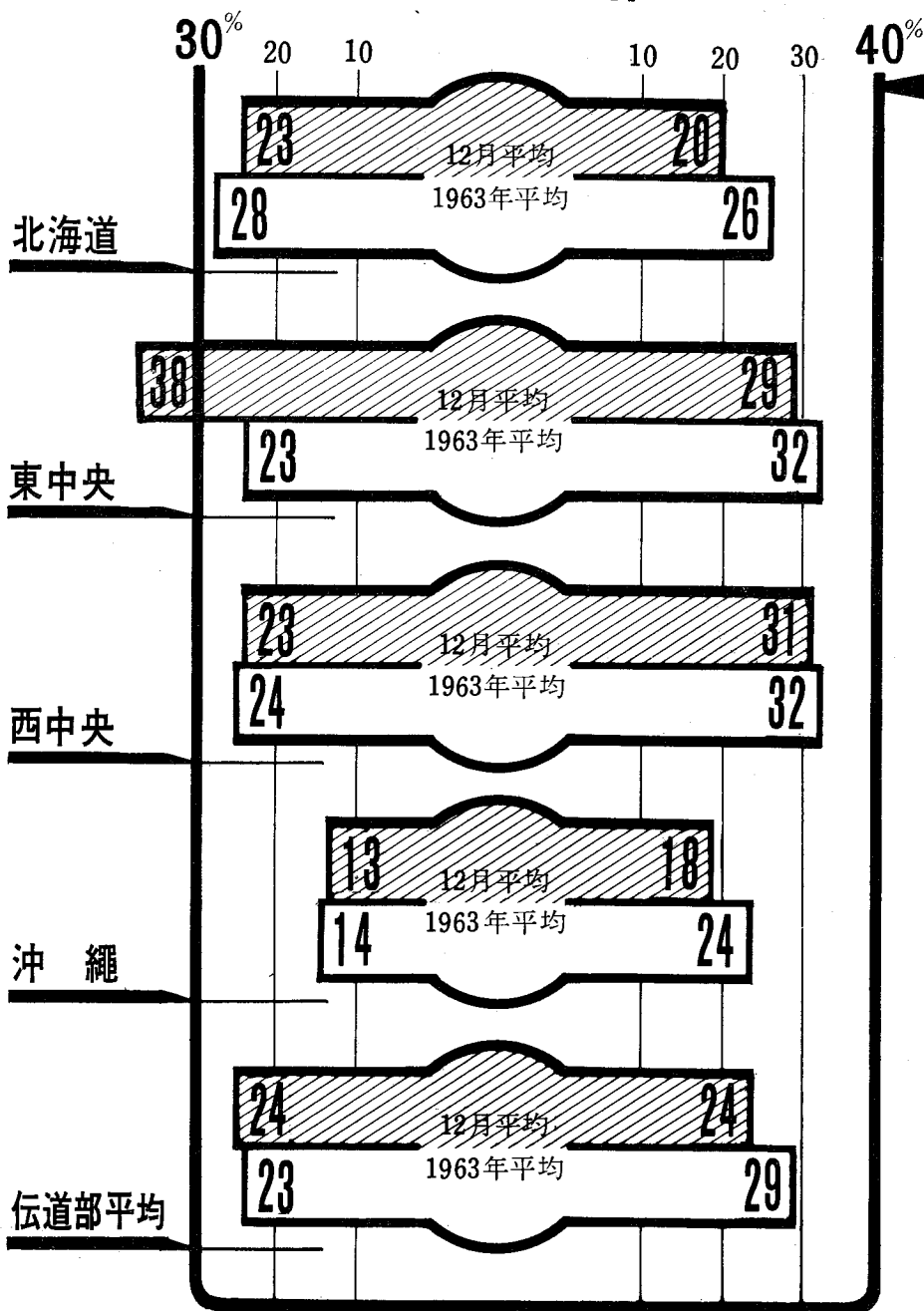
聖餐式の出席率は支部の靈的ふんいき及び活動状態をよく示すものであります。若しも支部がホーム・テイチングとフェローシップングに併行してよい神権プログラムを持つなら素晴らしい靈的な熱意が生じ、発展して聖餐式の出席率は自然と増加するであります。

五、神殿訪問計画の為に金銭的及び靈的準備を完成する

支部長は長老グループのグループ・リーダーと会合して真珠とレコードに就てすべての会員に接触するよう委員会を設けるように提出します。すべての会員が少くとも一個の真珠を購入する責任を負うように望みます。自分自身が買うかそれとも誰かに購入してもらうようにして下さい。男女を問わず、すべての会員が一九六四年中にこれを実行して下さい。すべての会員は素晴らしい、末日聖徒は歌う、の選集レコードを配布することに手伝して下さい。神権定員会々長会は真珠とレコード配布のよい計画が各支部に組織されたかを見届ける責任を負います。

神殿に入つてこの神聖な儀式に参加するであろう会員たちの心の準備を授ける資料や情報は集められつつあり、お役に立てられるであります。

聖餐会 神権会



質問。

私たちがモルモン経とモーセの書を勉強して居ますと、モルモン経の中でゼノスとゼノクという予言者が出てきますが、ゼノスはアダムから三代目のエノスであり、ゼノクはヤ

レドの息子でメトセラの父であるエノクであったのではないか思えます。しかし聖書にはエノクが石でうち殺されずに生きながら天に移されたと言っております。それでなければ、ニーフアイ人がその子孫であるのこりの

者にどうしてなれるでしょうか。これは大切なことでないかも知れませんが、私たちが正しい考えをもつためにはっきりと説明していただきたいと思います。

質疑応答

解答者

ジョセフ・フィールディング・スミス長老

十二使徒会会長

解答。

モルモン経に出ている記事のほかに、これら古代の予言者であるゼノスとゼノクのどちらについても記されていない。それであるから、この二人が生存していた時代について何も言われていない。しかしながら、現在記録はないがイスラエルの中に、またイスラエルの時代の前に多くの予言者が居たことは事実である。ゼノスとゼノクの二人の予言者は、リーハイとその家族がエルサレムを出た前の時代に生きていた。従って、これら二人の予言者の書いたものは、ニーフアイがレーバンのところから持ってきた版（真鍮版）の上のついていたにちがいない。これらの記事はイスラエルの将来に関する多くのことを知らせていたので、リーハイの子孫にとって大きな価値のあることがわかった。モルモン経を最も注意深く読んでいる

に研究した人の一人であるジョージ・レイノルズ長老は、その著書である「モルモン経辞典」の中で次のように言っている。

「ゼノク。ゼノクはイスラエルの予言者であるが、彼自身についての歴史もしくはいつの時代の人であるかは全くわかっていない。彼の書いたものはニーフアイ人によく知られていた。ニーフアイ（ニーフアイ第一書十九〇十）、アルマ（アルマ書三十三〇十五）、アミユレク（アルマ書三十四〇七）、ニーフアイ（ヒラマン書八〇二十）およびモルモン（ニーフアイ第三書）等は彼のことをしている。

「ゼノス。ゼノスはユダヤの予言者であって、ニーフアイ人の神のしもべたちがしばしば彼のことを言っている。われわれは彼自身の歴史について、彼が神からたまわった啓示をばかることなくあ

かしたために殺されたということだけ聞いている。彼が主なる神から大きなめぐみを受けて予言の「みたま」を持っていた人であるということは、ヤコブが長々と説明している葡萄園のたとえ話、あのほかにくらべるものがないすばらしいたとえ話によってよくわかる（ヤコブ書第五章参照）。彼の予言は大部分ニーフアイ（ニーフアイ第一書十九〇十・十二・十六、アルマ（アルマ書三三・三十三・三十五）、アミレク（アルマ書三十四〇七）、レーマン人のサムエル（ヒラマン書十五〇十一）およびモルモン（ニーフアイ第三書十〇十六）等が引用している」（モルモン経辞典、一九五四年版二七二頁参照）。

救い主がニーフアイ人に現われたもうたとき、救い主はその民に教えた比較的小きな事だけを与えて、大きな事の方は与えずにお置きになった。それは、当時の人々が充分けんそんでも従順でもなくて、救い主の与えたもう契約を受けて守る心がまができていないことを知って居りたもうたからである。モルモンは次のように言っている。

「私がこれに書いたのは、イエスが民に教えたもうたことの幾分かだけである。これをここに書いたのは、この言葉がイエスの告げたもうた通りに異邦人の手を経てまたこの民に伝えられるためである。この民が始めこの幾分かを授けられるのは、かれらの信仰の厚いかうすいかを試みるのに必要である。もしかかれらがこの幾分かを信するならば、これより以上に大きなことをかれらに示そう。しかし、かれらがこの幾分かも信じなければ、これ以上に大きなことは伝えられずに、かれらは罪ありとされるのである。見よ、ニーフアイ版に刻んであることをみな写そうと思ったが、主はこれを禁じて

「われはわが民の信仰をこころ見ん」と仰せになった。それで、私モルモンは主が書けと言いたもうたことだけを書きしるすから、私はこれで説明のことばを終り、主が書けと言いたもうたことを書きつづける」（ニーフアイ第三書二十六〇八―一二）。

また主なる神は次の重要な御ことばをモルモンに啓示したもうたが、それは当時の人の子たち、またこの末日の時代に生きている教会員たちさえも、その性格が弱く従順でないことを知っておいでになったからである。

「主は私に次のように仰せになった。汝が封じおくこれらのものは、異邦人がその悪事を悔い改めてわが前に清くなるまでかれらに伝わらず。異邦人がわれによりて聖くさるるために、ジェレドの兄弟の如くわれを信する日來らば、われはジェレドの兄弟が見たることを異邦人に示して、わがすべての啓示の意義をかれらに了解せしむべし。天地とそこの中にあるすべてのものの父たり、神の子たるイエス・キリストかくの如く言う。わが言葉にそむく者はのろわる。また封ぜずしてこの版にのせたることを否定する者はのろわる。かくのごとき者にはこれよりも大いなること示されず。これを言う者は、われすなわちイエス・キリストなり」（イテル書四〇六一―八）。

モルモン経が刊行されて世の人々に示された後も、水に沈められるバプテスマを受けて主なる神と誓約を結んだ多くの人々が、モルモン経を大切に考えずにその中にある教えを軽んじ、信仰について無とんちゃくであり不信仰であるので、主なる神が忠実な人々のために貯えてお置きになる大きな祝福が、人々の中にある不信仰と不従順のために与えずにおかなくてはならないと、始めから終りまで

見通したもう主なる神が予言したもうた、ということとは考えても悲しいではないか。

ヤコブ書第五章にしるしてあるゼノスのたとえ話は、ほかに比べるものない偉大なたとえ話である。このたとえ話は元来それだけでモルモン経が真実真理を語っているということ証明している。主なる神から靈感を受けなければだれもこのようなたとえ話を書くことはできないであろう。このたとえ話がイスラエルの歴史と散乱と最後の集合とについて伝えている真理を軽々に見すごしている人々が、モルモン経を読む者の中にあまりに多く居ることは悲しい。このたとえ話のもっている大切な意味に注意するようにと言われた教会員の中には、たとえ話の意味がよくわからないと言っている人々も居るが、真理を熱心に追求している人々にとってその意味はやさしくかつ明瞭である。これまで神の靈感を受けずにこのようなたとえ話を書いた人はひとりもない。要するにこのたとえ話には、長い間にわたるイスラエルの歴史、世界中にイスラエル族が散乱したこと、そして彼らが異教徒と混血してしまったこと、すなわち野生のかんらんの木につがれたこと、これによって異邦人にアブラハムが主から約束された祝福が実際に及ぶことなどがしるしてある。アブラハムがその長子である一人むすこのイサクを喜んでぎせいにささげることを証明したので、主なる神は最も大きな祝福をアブラハムに授けて次のように仰せになった。

「わたしは大いにあなたを祝福し、大いにあなたの子孫をふやして、天の星のように、浜べの砂のようにする。あなたの子孫は敵の門をうち破り、また地のもろもろの国民はあなたの子孫によって祝福を得るであろう。あなたがわたしの言葉は従ったからである」

(創世記二十二〇十六—十八)。

このすぐれたたとえ話は、かんらんの木(イスラエル)が世界中(主の葡萄園)に運ばれて行って、野生のかんらんの木(異教徒たち)に接がれたことの次第をくわしく語っている。このようにしてイスラエルは主なる神の約束を現に成就している。

今日、末日聖徒たちは葡萄園における神のしもべとなって全世界に出て行き、この実をとって主の再臨の時にそなえて貯えている。

このたとえ話はモルモン経の中で一番人に知識を与える興味のある話である。だれでもこのたとえ話を読むとき、この古代の予言者の受けた靈感を意識せずには居られないではないか。

(46頁より続き)

また妻は福音をふみ行なって子供たちに自ら模範を示し、子供たちと一しよに教会の集りに出席し、神権者である父が容易に活動できるようなだけだけの助けをしなくてはなりません。また夫と妻とは家族関係に関するあらゆる事に協力し合わなくてはなりません。どちらも独りでは日の栄の最高に至る道を行くことはできません。互いに助け合い支え合って始めて、家族が一つの単位として日の栄の最高に昇ることができるのであります。

家庭の中の神権者は「日の栄の結婚」の祝福を与えます。家族の一人一人が神殿結婚をすることができるとにふさわしいように義しい生活をするのが最も大切であります。日本には今神殿がないので、日本の会員にとっては、神殿結婚ができる機会はずっととききの事のように思えても、主なる神さまは、神の民は義しい生活をせよと言っておいでになります。主なる神さまは結局神殿結婚ができる道をそなえて下さるにちがいありません。会員の一人一人は、回復されたイエス・キリストの教会のこの高い儀式を受けるのにふさわしいように、いつでも心からたえず義しい生活をしていなくてはなりません。



末日聖徒イエス・キリスト教会歴史粹

42

第三部 オハイオおよびミズーリ時代

第二十五章 聖徒迫害を受ける

(千八百三十八年)

五、ヒンクル大佐の裏切り。 八時ごろヒンクル大佐はもう一度会見を求めた。この度は戦闘をさけるために何とか妥協の道がないものかを知ろうとしてルカス將軍に会いたいと言ったのであったが、ルカスは二時に休戦の旗(白旗)をにかけて会おうと約束をした。そして、指定の時刻に会見が行なわれた。この時、ヒンクル、ジョン・コリル(彼はすでに過去数週間のうちに教会から離反していた)、ウイリヤム・W・フェルプスおよびモリソンという大尉たちは、ルカスと彼の副官たちと会見し、その時「モルモン教徒」の為に受諾するよう次の提議がヒンクル大佐に提出された。

(一)裁判に附して罰するため「モルモン」の指導者たちを引きわたす。

(二)すべて武器をとって立った者は、彼らの犯した損害に対する債務と補償金とを支払うために彼らの財産を充当する。

(三)剰余金は州に託して州民軍の保護のもとに置く。但し総司会官の命を待って之を処分する。

(四)あらゆる種類の武器を引きわたし、わが方が之を受けとる。

すくなくとも以上がボッグス知事にルカスが報告をした条件であった。このほかにルカスが何を言ったかは記録されていない。ヒンクル大佐は以上の条件に同意をしたが、これに応ずるため明日まで待ってもらいたいと言った。ルカスはジョセフ・スミス、シドニー

・リグドン、ライマン・ワイト、パーレー・P・プラットおよびジョージ・W・ロビンソンを人質として民軍の陣営にひきわたすという条件で承諾した。もしも翌朝ヒンクルが以上の条件を守らないときにはこれらの人々をファールウエストに帰して、敵軍はファールウエストの攻撃を開始する。もしもヒンクルが条件に従がうなら、これらの人々はほかの者たちと一しょに敵方に留めておいて裁判をするはずであった。ヒンクルはファールウエストへ戻り、民軍の将校は「撲滅令」を実行に移すことなく難局を無事におさめたいと思つて、以上の兄弟たちに会見したいと言っているとジョセフ・スミスに報告をした。これについてパーレー・P・プラットは次のように言つた、「われわれは強盗殺人をする者のことを少しも信頼しなかつたが、ほかに選ぶ道もなかつたのでわれわれの身をこのような怪物どもの手にゆだねた。然らずんば、ファールウエストの市は略奪され、女子供はみな殺しにされるからである。故にわれわれは主なる神にすべてを任せ、進んで降服したのである」。

先方の命に応じてジョセフ・スミスの一行が敵の陣営に近づくと、將軍ルカスは数百の兵に守られて馬上で進み来り、威たけ高となつて部下の者に行をとまりまけと命令した。そのときヒンクル大佐が「將軍閣下、これらは小官がひきわたすことを同意したほりよであります」というのが聞えた。それから、このほりよたちはどう猛な顔つきをした数千の兵士にとりかこまれて敵の陣営へ進んで行つた。プラット兄弟のことはによると「これらの兵はみな獲物にとびかかるために綱から放された警察犬のようにわめき声をたえず立てた。……もしも心がとつぜん開けて、無数の悪魔がわいわい声をあげて喜びさわぎ、あざけり、神をけがすことばを出し、愚弄しの

のしりあばれまわり、波立ちさわぐ海の如く泡立ちあふれている地獄の様を見ることができなるなら、そのときわれわれが入つて行つた地獄がどんなものであるかわかるであらう」。

このほりよたちは嚴重に監視されて、きびしい冬の夜中、野中に居ることを強制された。監視の兵たちは神をけがすことばを出し、救い主をあざけり、奇跡ができるなら見せよと言ひ「さあスミス、天使を見せよ。きさまの啓示というやつを一つ出せ。奇跡を出してみせよ。きこのう家の中からほりよにして来たきさまの兄弟が一人キヤンプに居らあ。おれたち、暖炉の上にかけてあつたそいつの銃をとつて、そいつの腦みそを叩き出してやつた。そいつはグーの音も出せずに死にかけて居らあ。さあきさま、一言出してそいつをいやしてみろ。そうしたらおれたちみんな信者になつてやる。そうでなけりや、もしきさまが使徒か神の人であつたなら自分を救え。そうしたらおれたちモルモンになつてやる」と悪口を言つた。

註。この死にかけて居た兄弟は、カレーという名の兄弟で頭をなぐられて脳味噌が出ていた。そして午後から一晩中、何にもかけずに野天にさらされたままほつて置かれて間もなく死んだ。またこの時のことについてはパーレー・P・プラット自叙伝二〇四頁を参照のこと。

六、銃殺の刑を宣告される。千八百三十八年十一月一日（木曜日）の朝、ハイラム・スミスとアマサ・ライマンとがヒンクル大佐によつて敵の陣営につれて來られた。その夜軍法會議が開かれて、暴徒である民軍の部隊長らのほかにヒンクル大佐、オースチン・A・キング判事、地方検事バーチ、およびサシール・ウツツ師、ボガート師のほか数人の牧師たちが判士になった。そして、とりこ

なつた者たちは金曜日の朝九時にファールウエストの大広場で銃殺の刑に処すると宣告をした。これはドニファン、グラハム等の將軍そのほかおそらく二三の人々が異議を申し立てたにもかかわらず決定されたのであった。しかしこれらの人々が異議を申立てたのは彼らの中にも正義の士があったと言える。そして、ドニファン將軍に刑の執行が命じられた。このときドニファン將軍に命が下つたのはひじょうにさいわいな事であつた。というのは、將軍が命令に従うのを拒否したからである。その命令というのは次の通りであつた。

「貴官はジョセフ・スミスそのほかのほりよをファールウエストの大広場につれ行き、明朝九時に銃殺されたい。

司令官、陸軍少將 サムエル・D・ルカス

ドニファン代將殿」

ドニファン將軍はこの命令に対し、彼の上官に次のように回答した。

「それは残忍な虚殺である。小官は閣下の命令に従いません。小官揮下の隊は明朝八時リバティーに向つて進軍します。もしも閣下がこれらの、ほりよに刑を執行されるなら、閣下はこの世の法廷に於て責任をとらねばならぬと思います。神よ照覧あれ。

代將 エイ・W・ドニファン」

もちろんこれは命令反抗の行爲であつたが、それは罪を犯した將軍ルカスと彼を喜んで助けている副官たちをこわがらせた。彼らにはドニファン將軍を告発する勇氣がなかつたので、ドニファン將軍には何の罪も負わせなかつた。

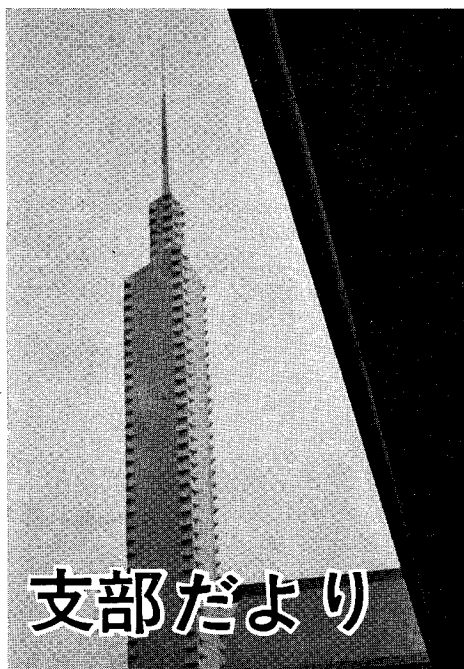
七、民兵の略奪。 ヒンクル大佐は彼の協約に従ひ自分のひきいる民軍をファールウエストの市外へ進軍させ、彼らの武器を（降服の

しるしとして）地上に置かせた。その武器というのは、それをとつてゐる各々の兵の私有物であつた。その時、暴徒の兵が解放された。彼らはもつと武器があるはずだから家宅搜索をするのだと言つて自由に市中に入り込んで、床板をはがし家具を叩きこわし、地所を荒らした。そして、人々をむち打つた上、銃剣をつきつけて土地建物を彼らの名義に書きかえさせた。その上婦女子に乱暴を働いて死に至らしめ、約八十人の男たちをとりこにして、人々に州の外へ去れと命じ、三人以上の者が集ることを禁じて、この禁令を破る者は命がないぞと言つた。このような状態であつたにもかかわらず、將軍ルカスはボッグス知事に対して、彼の揮下の兵はまことに軍規厳正であつたと報告した。

八、ほりよたち、インデペンデンスへ連行される。 このときの

ほりよたちは熱心に訴えた末、ようやく各自の家に寄ることを許されて、嚴重な警固の下に衣服をとりかえることを得た。しかしながら、彼らは家族の者と一言も口をきいてはならぬ、また会話をしてもならぬときびしく言いわたされていた。予言者ジョセフ・スミスが家に立ち寄つたとき、子供たちはその衣にすがりついて離れなかつた。予言者は家族の者と水入らずの話をさせてもらいたいと頼んだが聞き入れられなかつた。ハイラム・スミスは、妻が出産の日をわずかに二週間もたぬあとにひかえてゐるので、家庭の事情を考慮してもらふように訴えたが、あざけりと侮辱を受けただけであつた。

註。千八百三十八年十一月十三日、この苦境のうちにハイラム・スミスが予言者そのほかの人々と共に監禁されていたとき、後に教会の大管長となつたジョセフ・フィールディング・スミスがファールウエストで生まれた。



支部だより

旭川支部

皆様こんにちは、北の国旭川支部では大寒を向かえマイナス二十四〜二十五度の寒さにもまけず、あいかわらずがんばっております。また支部のニュースをお知らせしましうね。

○新年会

東京北、西支部より池田、仲井両姉妹、群馬支部より浜田兄弟、それぞれお里帰りの会員を交え、一月二日開かれました。大変楽しい会でしたが、残念なことに神権者の出席はわずか一、二名。神権者の方々どうぞがんばって集会につとめて下さいモルモンの集会す

かしこれと次にあげることによって、神権者の方々が神権に関してしんけん？に考えだしたように思えますので、本当に良いことだと喜んでおります。何といっても教会の土台は神権ですし、神権をいただけるのは、兄弟だからですものね。

○食事会

長老定員会主催による神権者だけのパーティでした。若松兄弟と近藤兄弟の手によって作られたスパゲティ。その手つきはまったくおみごと。姉妹達の入るすきもありませんでした。味のほうもきつと万点でしょう。出席者は十六、七人との事です。

○ロック長老送別会

なわち姉妹達の集会ではないでしょう？

○神権者による帰除会

前の記事を感じた？かどうかはご想像におまかせしますが、ともかく一日、十八日神権者だけによって行なわれました。なにせ姉妹はノータッチですし、私も姉妹ですので、私らしい事はお知らせできません。し

一月一九日に帰国のため旭川をたったロック長老のために送別会が開かれ、彼と親しかった人々がたくさんあつまって、しばしの別れをおしんでおりました。ロック長老、二年半の伝道本当にごくろうさま。しあわせになりますように。

○支部組織に多少変動がありましたのでお知らせ致します。

フェローシップ委員長 大田原雅稔兄弟

日曜学校第一副会長 大橋興兄弟

日曜学校書記補助 佐々木毬子、白井昭子両姉妹

これらの方々は一月二十六日それぞれ聖任されました。

○今月のバプテスマ

山内綾子姉妹

京都支部

「京都に行ったことがあるでしょう」「はい」「たしか修学旅行でしたね」「そうです」「その時の印象はどうでした」「バスに乗せられて、ぬいのに、お寺ばかり見て来たことを覚えています」「楽しかったですか」「そうね、最初のうちはめずらしくったけどお寺ばかりなのではまいにはバスを降りたのもおっくうになってきました」「また行きたいと思いませんか」「行ってみたい。でも今度は時間をかけてゆっくり歩いてみたい」

まあこんな気持が、みなさんがもっている京都ではないでしょうか。京都には見物するところがたくさんあります。今度皆さんが、

支 部 だ よ り

いらつしやったとき最初に京都のどこへ行きますか。御所ですか、平安神宮ですか、それとも吾寺かな。いい全部ちがうでしょう。カバンをさげて駅前に立ったとき、皆さんがまず考えるのは「京都支部はどこだろう」これではないでしょうか。その通り、日本文化のふるさと、歴史の都、ここ京都にも、私たちの教会があり、私たちのあにきやいもうとたちが住んでいるのです。そこで今月は、この地で活躍する私たちの支部長会のあにきどもを紹介しましょう。

さて支部長会五人男の中で、ただ一人社会人として女房持ちは我がが愛する支部長、片山富夫兄弟です。両手を机につき、首をふりふり静かに語る言葉はするどく胸にひびき、私たちをひっぱります。この支部長を助けるのは、まずいつも微笑をたたえ、働く第一副支部長の講崎兄弟です。彼はいつも楽しそうにほほえんでいます。そこである人いわく「どこかのお寺でみた、モナリザのようにニッコリと笑っているとか菩薩という仏像、そのモデルはこの方そうですね」そうです僕もそう思います。彼か、その先祖がモデルでしょう。皆さんも一度しらべてごらん下さい。こちらのモデルさんの拝観料は、今のところ無料です。失礼。

つぎは、第二副支部長の岡本兄弟です。彼には今までたびたびピンチを救ってもらいました。というのは、日曜学校、聖餐式が終り腹の虫がお家騒動をおこさんとしたとき、うしろの扉をあけ、牛乳とパンで、食いあらた

めの儀式を開いてくれるのが彼だったからです。この式には宣教師をはじめ、まず全員がしかも自主的に参加しており出席率も立派なものです。彼のおかげで我々は勇気づけてお昼をいただけました。ありがとう兄弟よ。さてこの要すべき三人をバックアップするのは二人の記録男です。南国育ちの大きなクリクリとした眼をガッチリ開いて活躍するフアイト満点の高良兄弟、そして日本人ならでわの伝統ある坊主頭で動きまわる世にいう若さと美貌の持主（ただし自称）の中村幸二兄弟が私たちの書記さんです。このように片山兄弟をセンターにガッチリスクラム組んだ、若者たちはここ日本文化のふるさと京都に、がんばりような神のお城をさすいてくれることでしょう。最後にうれしいうニュースとして先月十五日、ここ京都で大会が開かれ、おおくの兄弟姉妹と楽しい時間をともに出来たことをお知らせします。これから皆さんがどしどしいらつしやるよう楽しみにしています。その時、家族で一緒においでになってはどうですか、では各支部のご活躍を祈ります。京都からさようなら。

室 蘭 支 部

ひさしぶりに室蘭支部の様子を皆様に知っていたく機会がありますことを感謝しております。北海道はこれから本格的な寒さが、やって来ます。風の冷い、しばれる中を支部の兄弟姉妹そして求道者の人々は元気で教会に出席しております。

支部の総会員数は百二十名です。去年の十一月二十四日の地方部大会に於て婚約発表をした梅津兄弟と小坂姉妹は今年の四月に結婚式を挙げる予定です。

M I A

一月二十三日年令別クラス一般活動この日はだいたいM I Aの提案に沿って行いました。Mメングリーナーが行う結婚式のデモンストレーションにエンサインローレルが出席し教会での結婚式を会員も求道者も知ることができました。その後、Mメングリーナーは、結婚について討論会を行いました。この討論会は独身者にとっても有意義なものでした。

エンサインローレルはテーブルを囲んでお互に自己紹介をしながら、各自が少しづつ持ちよった材料で作ったシチューを食べて楽しいひとときを過ごしました。

今年から室蘭支部のM I Aの活動のクラスをお花、器楽、ダンスと三つに分けています。個人の才能を伸ばす良い機会で各クラスの人々は楽しくいっしょうけんめいやっております。

支部長会

支部長	川崎 英三
第一副支部長	川上 輝雄
第二副支部長	三浦 忠雄
日曜学校	
会長	梅津 清美
第一副会長	町田 輝史
第二副会長	日向 宏

書記

MIA

YM 会長

中村 和子

YM 第一副会長

神野 房公

YM 第二副会長

高橋 弘

YW 会長

武隈 弘章

YW 第一副会長

中村 幸子

書記

岡崎 和子

扶助協会

平末 邦子

東京北支部

会長

川崎 節子

第一副会長

吉田 養子

第二副会長

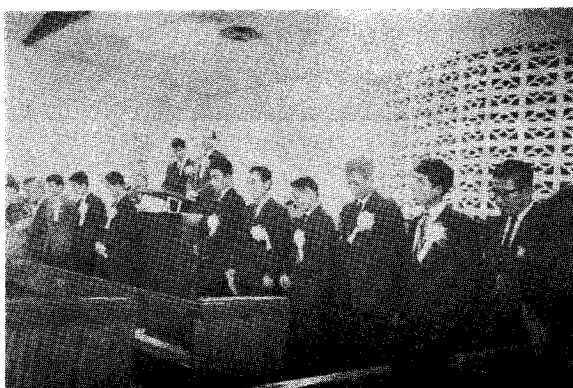
小坂 姉妹

書記

平末 邦子

お元気ですか？二月を越せば、少しは寒さもやわらぐと思うけど、今年は風邪ひかなかった？こっちは皆んな一回つつひいてしまった。

まず一月十九日の教会堂完成記念式のことを知らせなくては。午前中の日曜学校の時間を使っての特別集会。お話もいろいろあったが、野方消防署の署長さんの話の中で、私たちは地域の防災に努めるが、あなたがたは心の防災に努力してくれ」というようなことをいってたけど。「心の防災」、なかなかいいことと言ったと思ったね、それからカトウィック長老の話も暖かみのあるいい話だった。写真はその時のもの。前に立っているのは顔見ればわかるだろうけど、勤労奉仕宣教師達。石川兄弟と工藤兄弟は群馬支部の方へ行って



いなければ、全部で二十一名なんだ。カトウィック長老が、話の途中で全員を立てて、自己紹介させたんだ。去年の九月の大会の時も彼は自分の話の時、勤労奉仕宣教師達を立てて紹介したろう。彼はいつもそうなんだ。本当に宣教師達と常に一体になってやる、という感じがした。いい長老だ。

十九日のお昼は、おでんスイス(?)。うまくいったね。毎週、昼食は教会で作ることにしたんだよ。支部予算のためにも。次の週は

チャプシーライス、その次はマカロニライス(食物に関しては忘れないよ)でも扶助協会で作るものは案外おいしいんだが、日曜学校、とかMIA、などで作るとなると、酒井兄弟とか織本兄弟の手が入るだろう、そうすると、胃の薬でも持っていかなければと心配しているんだ。やっぱり雨宮姉妹(もちろんお母さんの方)や稲垣姉妹(これもお母さんの方だな)達の扶助協会のおばさま方の作ったものの方が安心して食べられるよ。日曜学校やMIAとか神権会は別の方法の資金獲得をやってもらいたいものだ。あつそうそう、参考の為に、オデンライスとチャプシーライスは六〇円(扶助協会) マカロニの方は七〇円だった(日曜学校)。

二月の第一日曜日には上野兄弟の子供の命名式が、聖餐会の時行なわれたんだ。彼は自分の会社の製品のテープレコーダーにその命名式の模様を全部とっていた。子供が大きくなってから聞かせるつもりなのだろう。本当に自分の親に祝福されて大きくなるのでめぐまれているよ。でもこれから生れるとモルモンの子供は皆そうなるだろうね。

上野兄弟の赤ちゃんの名前はね、「めぐみ」。今月はこの辺で。じゃ又来月。

札幌支部

我々大望のオリンピックが開かれる本年最初の一日、我々大望の「飲み食いできるから」新年会が、午後一時より開かれた。この日はお正月に相応しい純白の雪が、屋外を埋めつ

支 部 だ よ り

くし、改めれお正月の気分を味わうことが出来た。今年の新年会では、例年とは違う点が見られた。まず最初は、リエクレーシヨンに入る前に四十分位、勉強初めとして支部長さんより、科学と宗教という題でレッスンがあった。又、姉妹達の着物姿が大変増えたことも、見逃すことのできないニュースである。又、宮城、西村両姉妹が、日本情緒たっぷり、琴演奏を御披露したのも、我々には珍しいことであった。リエクレーシヨンのプログラムを簡単に発表すると、ゲーム（おじいさん、おばあさん）、その後、礼拝堂に於てフオークダンス他の部屋では、百人一首がそれぞれ行なわれた。勿論、食物も配給された。いつもの通り駄菓子と果物である。我々平民には、これが一番である。

（食物に対する平民必須三要素

①安い、②美味しい、③満腹感）この日は、巡回宣教師である、ページ、ソイヤの両長老も、我が支部を訪問され、平民必須三要素の③を味わっていたようだ。

（ソイヤ長老、そう怒るな、怒るな）

札幌支部では、もう一つ大きなニュースがある。それは約4年前に、バプテスマを受けた高杉兄弟が、福田兄弟に続いて二番目の、労働宣教師として働くことになったのである。我々にこのニュースが知らされたのは、十九日の安息日であった。この日には、彼の為に午後四時より送別会が開かれた。高附兄弟のユーモアたっぷりの司会で始まり、送別会というよりは、激励会になったようである。そ

の為か、彼も最後迄、笑顔を見せ我々に、安心感を持たせてくれた。体の弱かった彼が決心して、この職に着いたことを祝うと共にこれから希望の道へと前進して行く彼を、兄弟、姉妹達と一緒に、心からの拍手をおくりたい。

（福田・高杉兄弟、その他の労働宣教師の方々、頑張れ！頑張れ！頑張れ！）

名 古 屋 支 部

「残雪や一雨ごとに消えてゆく」初春とはいえまだ北風の寒さにも負けず木の芽のごとく当支部から力強く専任宣教師が誕生致しました。

磯村昌孝兄弟。昭和三十七年四月にバプテスマを受け日曜学校会長、支部長書記を歴任磯村兄弟はあたたかも在天の父なる神様が、今日のこの記念すべき日を祝福して下さいように宣教師として出立しました。

一月のバプテスマ

北川和子姉妹 西 建雄兄弟
吉田豊子姉妹 山脇清子姉妹
坪井憲二兄弟 土屋向子姉妹
春日井達造兄弟 本荘公や兄弟
服部義寿兄弟

新 潟 支 部

今月は最初に支部の役員を紹介致します。

支部長 松川 護兄弟
第一副 福嶋克明兄弟

第二副 大橋中人兄弟
書記 五十嵐隆夫兄弟
日曜学校

会長 佐藤 隆兄弟
第一副 馬場年弘兄弟
第二副 新田見正兄弟
書記 松原月子姉妹
書記 植木恒子姉妹

子供日曜学校
責任者 坂野恭子姉妹
書記 清水浩子姉妹

MIA 男子
会長 福嶋克明兄弟
第一副 田代昌義兄弟
補 熊谷 卓兄弟

MIA 女子
会長 鈴木綾子姉妹
第一副 小林栄子姉妹
第二副 大脇希美枝姉妹
書記 伊藤百合子姉妹

扶協協会
会長 栗原一枝姉妹
第一副 五十嵐愛姉妹
第二副 西山雅子姉妹
書記 斎藤君枝姉妹
書記 植木百合子姉妹

この次に他の役員を書き記したいと思います。
支部の組織もその大部分は学生達の助けによって成っているため、固定されて二年と続いたことがないのが一番の問題で、特に三月

から四月にかけては毎年きまって組織の検討をしなければならぬ頭のいたい月です。

ともあれ、会長会を中心に各組織とも頑張る努力しております。

もう三月、ここで特に望むことは、會員の方々が、兄弟も姉妹も、大きくステップして春を迎えて、大いにモルモンとしての自覚を増してやって欲しいということです。

活気のある集会を持つことが出来るように各組織とも努力しております。(福嶋記)

東京東支部

色々と思ひ出の多かった一九六三年も無事に過ぎ、いよいよ東支部も一九六四年を迎えました。

新しい教会堂に移って、初めて迎える新年に會員一同本当にはりきっています。冬休み中に一度働き会を実施、まだ建築途中なのでよれ勝ちの窓や床を磨き上げました。

今年こそは會員を倍加して東支部は、早く先輩支部に追いつこうと、支部長を中心に各補助組織共に大いに張り切っています。

一月六日の夕は昨夏以来当支部監督長老として、會員に求道者に親しまれて来たハンセイカー長老と送別会を催しました。終始温和な笑顔で支部の中を明るくして居られた、ハンセイカー長老が帰国された事は私共に正月早々訪れた淋しさでした。後任宣教師は、中央支部からモルガン長老が来られ既に当支部とも縁の深い方なので、たちまち會員の空気が中にとけこまれました。モルモンの教会か

らでは考へられぬ信頼感のあらわれでしょう。

十五日は成人の日を利用して働き会、こんどは更に徹底的に磨きあげて即日からスリッパを実施しました。顔がうつる位に美しく磨きあげられた会堂でおつかえする事の楽しさは何にたとえたらよいでしょう。

扶助協会は、多年色々とお援助を頂いていました。川原兄弟をおまねきして、感謝の会を催しました。扶助協会のみならず当支部にお与へ下さいました兄弟の数々の御援助は本当に言葉では言い尽せぬところで御座います。どうか今後も色々当支部の為、御指導の程誌上からあらためて願上げる次第で御座います。Cクラスのレッスンに同兄弟が御出席下さるだけでクラスの空気が活気を帯びる程です。今日は、兄弟、姉妹が各一人ずつ誕生致しました。

神権会も寒さに負けず頑張るように申合せ、神権者一同張り切って居ります。今年は伝道部長さんの御指示の五〇％出席率を何とかして確保したいと考えています。

フェローシップینگスクールも好評で新入會員や求道者ばかりでなく、古い會員の出席率が多いのが一つの特徴のようです。新しい古いの区別なく、何でも勉強しなくてはという空気が当支部の一つの伝統になりつつあるという事は本当によい事だと存じます。

今年は、三月には、地方部大会が予定されているし、オープンハウスも実施せねばならず、支部長以下いくら張り切ってもたりぬ位

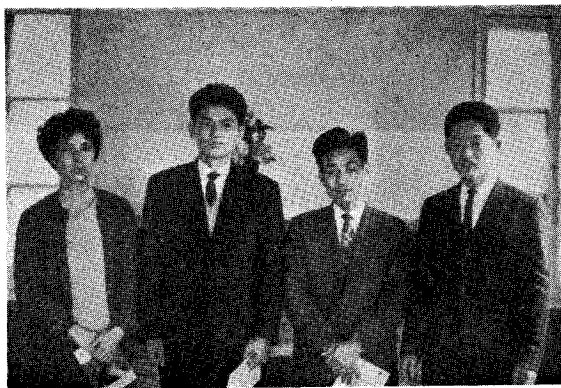
にいそがしいですから頑張らなくてわ。

(フェローシップینگ委員記)

佐世保支部

新しく開設された九州佐世保支部に集まった人々。

住所は、長崎県佐世保市山手町



群馬支部

一九六四年になりました。年の初めというものは、気持ちのちつともですが、各支部の皆様、おかわりございませんか。今年も群馬支部をよろしく願っています。

東京から国道十七号線を、北に車で約三時間、百キロの地点に山に囲まれた、モルモンの都、群馬支部があります。関東平野の西端に当り、西方に浅間山と榛名山の雄姿がそびえ、北方に赤城山が神秘的な裾野をいただいて、今はどの山も雪でおおわれ、群馬支部は山の幸の、祝福を受けています。この都は、冬になるとカラッ風が冷たく吹きますが、今私達の支部には、もう一つの風が訪問しました。それは、教会堂の新築工事です。建築計画の地方進出第一号の祝福を受けて、一月五日の鉄入れ入式に続いて、七日から建築宣教師四人と、カトウィック監督によって、建築が初まりました。建



築にともなう祝福を、私達は身を持って受けています。群馬支部の兄弟、姉妹は、今、喜びと希望で胸がはちきれんばかりです。群馬支部の兄弟、姉妹は、建築宣教師の食事のお世話を、喜びいさんでしております。今年の暮には、すばらしいシオンが、高崎の高台に、神様の栄光を示すことでしよう。群馬支部は、高崎市の中で聞いても、モルモン教会を教えるほどの、親しまれて、います。この新しい教会堂が出来てすばらしいタワーが、夜ごとに水銀灯で、はえる時には、もつと人々は、愛してくれることでしょう。私達は、地方にどんな、すてきな、神様の教会が建てられることを、お祈しております。

また、群馬支部では、日曜学校、MIA、などの役員が、教会を良くし、たくさんの方員を、いろいろな会に出席させるために、努力しています。

一月二日には、日本の習慣にならって、「かきぞめ」を書きました。心をあらたにして、萩本支部長は、「建築」と言う言葉を、また、他の兄弟、姉妹は、思い思いの字を書きました。そしてその日の夜、今年初めてのMIAでは、ジェスチャーやいろいろなゲームをして、初笑をしました。

一月十五日の「成人の日」には、二つのパーティーが行なわれました。昼間は建築現場で、「穴堀りパーティー」を、また夜は、建築資金を得るための「鉄入れパーティー」を開き扶助協会の姉妹達による、ごちそうを食べ、歌とゲームで楽しく過しました。また、

この日の昼間十一時から、長い間日曜学校、扶助協会で活躍された、近藤ミヨ子姉妹と石井忠明氏の結婚式がおこなわれました。まっ白なウェディング・ドレスの彼女。司式には東京から今井長老がいらつしや、また古い群馬支部の姉妹が、たくさんみえてすばらしい雰囲気でした。そして清水姉妹がオルガンで、ウェディング・マーチを弾き、この会で食べたエディン・クリムが印象的でした。

一月三十日のMIAは、オープン・ナイトではありませんでした。群馬支部の兄弟、姉妹の持ちよった野菜で、キッチン・カーニバルとしゃれこみました。人数はあまり多くはありませんでしたが、持ちよった野菜はそうとうなものでした。大根、人参、キャベツ、ハクサイ、ジャガイモ、サツマイモ、タマネギ、ネギ（これの五六倍も野菜があれば、八百屋さんになれそうです）。シイタケ、そして野菜でない、カビのたくさんついている、おもちゃ、やきそば、なども、なままりをしました。このお料理を食べながら、建築宣教師達の歌や、ゲームで負けた人々の歌などを聞いて、時間のたつのも忘れてしまいました。

これからは、群馬支部の教会堂が建て増されて行く様子と、この祝福を、「聖徒の道」を通して、皆様と傾け合いたいと思います。兄弟、姉妹の上に、神様の祝福がありますように。

(MIA書記 小野寺、笹井)

山形支部

雪深い山形にもやわらかな春の天使が静かに舞い下りあたたかい日射しの射す三月に会員達は胸弾ませて「又やるぞー」っていつてます。

二月二日この日は記念すべき日でした。

二月はアメリカ大統領の日そして永沢儀助（五十三才）兄弟の日です。（リー長老の話より）一家の柱である永沢兄弟が支部長のサンボン長老よりバプテスマを受けた日です。

「闘争のあけくれだった毎日私は今日清い気持ちで全てをくい改め……」。と心からの強い詞証をしてくれました。（彼の顔ちよっぴりおっかない）きつと家庭の人々も彼のこれからのすばらしい行動を見て「お父ちゃんのように私もバプテスマを受けて見たい」、なんて云う日が近いんでないでしょうか。おめでとうと云うのより心からありがとうございましてと云いたい様な感謝の気持ちでいっぱいです。鈴木吾郎長老と同様永沢兄弟に私達はこれから山形支部の発展のため多くの問題の良き指導者として導いてもらいたいからです。

そして今月は神権者の中から黄木信、大沼信広、田野勝己兄弟が執事に鈴木尚、山川隆平兄弟が教師にそれぞれ聖任されました。彼等は日曜学校やMIAにはもちろんのこと特にG.I.パーティーには熱心に出席してきていますから姉妹達はこん後の活躍振りに期待しています。

神 権

阿倍野

ボク ヤスツグ

イマイ タカヒロ

旭川

エンドウ タカノリ

群馬

フムダ ツグフミ

イナバ アキラ

アオキ ハカル

広島

ヒキジ タダヨシ

アオキ ヨシモリ

金沢

サイトウ ユタカ

甲府

ミツシ トシヒデ

ワタナベ ミキオ

ヨシイ マサシ

京都

イナイ カズオ

カネムラ ツヨシ

ナガイ ツネヒコ

(執)

(ク)

(長)

(執)

(ク)

(執)

(ク)

(教)

(ク)

(教)

(ク)

(教)

(執)

(ク)

(ク)

(ク)

(教)

(教)

(教)

(執)

ナカムラ コウジ (祭)

オカモト リヨウ (祭)

シラキ テルオ (執)

トリイ サダユキ (ク)

室蘭

ヒナタ シロシ (執)

タケクマ ヒロアキ (ク)

名古屋

アラキ ススム (執)

ハセガワ ヨシノブ (執)

イワサ ヒロシ (教)

オグリ マサシ (執)

オオムラ ケンジ (祭)

スズキ ヨシミ (教)

新潟

クラタ イチロウ (教)

岡山

フジイ ヨシオ (執)

小樽

サナダ ツヨシ (執)

三の宮

ミズノ ケイイチ (長)

ニシキ タカハル (祭)

マスダ ジュンイチ (教)

オカダ タケヒコ (教)

ミヤウチ タカユキ (長)

カサイ セイジ (執)

札幌

ハヤカワ ヨシキ (執)

イシガミ タダオ (ク)

スナガワ クニオ (教)

ヤマシロ トシアキ (教)

ヤマシタ フミヒコ (執)

仙台

アイタ シゲオ (執)

ドウマエ トシオ (ク)

ナトリ ユタカ (ク)

サト タカヤス (ク)

東京中央

ニツタ マサノブ (教)

RHEE MYNHONG (祭)

東京東

ワタナベ ヤスオ (教)

カサイ ヒデアキ (祭)

東京北

オオバ ツトム (執)

山形

オキ マコト (執)

東京西

エンドウ ヨシフミ (執)

山形

ムラマツ ミキオ (執)

スズキ ヒサシ (ク)

ヤマカワ リユウヘイ (ク)

ムラマツ テルヒサ (ク)

クリヤマ ユウジ (ク)

コイズミ センジ (ク)

クシダ ヒデオ (ク)

ハラ タカシ (ク)

ワタベ マサカズ (長)

那覇

タイラ ミツオ (祭)

読者だより



埼玉県草加市杉原団地

遠藤 安子

今北支部の会堂を見るたびにに
に思いうかべるたびに大変素晴
しい気持が胸の中にあふれて来ま
す。この一九六三年は私にとって
思い出多い又忘れる事の出来ぬ年
であります。それは私個人とし
て、モルモン二世を迎えた事、も
一つは日本で初めて教会堂が出来
た事です。敏入式のあったのは丁
度お腹の子供が目立ち初め
た五、六ヶ月の事と思います。レ
ーバーミッシヨナリーの食事の手
伝いの為初めて中央支部に行った
のはもう大分腹が大きくなりちょ
っと恥かしい思いで出かけました
その時丁度昔の古い姉妹が遊びに

いらっしっていたので、私の仕事
は、あまりする事がありませんで
した。その後に行った時も今日は
土曜日で食事はありません、さっ
きから二人も姉妹が来ておりま
す。からの事で、私は帰されてしま
いました。一時間近くかかるところ
を大きなお腹をかかえて来て何も
仕事をしないで帰るのが、不服で
たまりませんでした。せっかく来
て下さったからと言って何か仕事
を探してくれればいいのと思
い、それ以来私はどうも建築につ
いては、ちょっといいないな、と
言う気持を持ちはじめました。そ
の後子供が産まれ、はじめて教会
堂に行ったのは四月二十九日の祭
日でした。はじめから私は建築は
、女や子供に出来る仕事はない、
まして一人ならいけどこんな乳
のみ子をかかえている私が、行っ
たときそれは無駄であることは、
はっきり知っていました。どうも
皆さん、私の様な子持ちで働けな
い者と違うあなたがたは会堂に行
って働いて下さいませんかと言
う、いつも暗黒の日々を持ってい
ました。その日もどうせ出来ない
からと着物も持たず主人のお弁当
だけ持って一時間位で帰ろうと出
かけて来ました。主は私たちが求

めるならば必ず暗黒の中に光をさ
して下さいます。その日初めて仕
事を見つけたときのよろこびは
どんなだったでしょう。大変疲か
れる、レンガはこびでしたが私に
も出来るというよろこびで私は夢
中になりました。子供四ヶ月を迎
えレーバーミッシヨナリーの車
中で寝てしまいました。それでも
心配はありません。泣くのではな
いが、その頃吉原ちゃん誘かい
事件がはやっておりましたので誘
かいされないかしらとその後もし
ばしばバスで十五分近くある教会
に手伝に行きました。家で寝てい
た方がどんなに楽か又男のミッシ
ヨナリーと何か野心がある様に思
われはしないか或時は、おんぶし
て或時は可愛相でしようと思っ
て宣教師の背中の中で車の中では子
供は限り大きくなりました。そのう
ちは梅雨に入り毎日雨ばかりとな
りました。又私の頭の中は暗黒ま
つくらになりました。雨の中で子
供を連れて何の仕事で出来るレー
バーミッシヨナリーにまかして
おけばいいとか、私は何週間も待
ちました。今日は、たとえ雨で行
ってみようと思うと駅の中の子
がよくねんねして充分仕事が出来
ます様にと祈りしながら。マル

コ伝の中のとえ話の様にその様
に何度も何度も起きて下さいと頼
みなさいと云う言葉のある様に雨
の中で仕事はあります。又この雨
の中でも仕事あると云うよろこ
びを見つけたとき又仕事に夢中
になりました。その後毎日暑い日
が続きまして。おんぶしていても親
子びっしより汗です。もう仕事が
出来ないと考え様になりました
。今度又夜会員が働く為におむ
すびを作ると云う仕事はじまり
ました。この様にして不可能と思
わる事が次々と起って来ました。
でも神の仕事は次々とありまし
た。この様にして私は素晴らしい経
験を得強い確信と証しを得まし
た。そして業者に頼まないで会員
の力で会堂を作る意味がはつきり
分りました。この点に於いても素
晴しい教会である事が分りました
。神の仕事は本当に多くの仕事
がありました。掃除、ペンキ塗、
材木運び、屋根は、私は今あま
り位事が出来ず恥しい思いで入っ
ておりますがでも私の最も誇るべ
き私の持ち物として多くの友達に
見せたいと思っています。又子供
が大きくなったとき当時の事を語
って聞かせるつもりです。又もう
一つのもっとも語るべき持ち物が

あります。それは子供と夫です。この神権者が神の為に充分働いてくれる事であります。私は今恵れて幸福な結婚生活している事を神に感謝しています。この教会堂の建築に際して、さらに強く祝福と証しが出来た事を神に感謝しています。又心から唯一つの神の教会である事を証してすべてイエス・キリスト御名により筆をとじます。

山形県天童市大字天童甲九四五

矢萩喜美子

ある友人がこんな言葉を吐いたことを憶えている。「人格を磨く為に教会へ行ってみよう……。」その後で私の感じた考えの一端を思ふのである。

広く社会的視野における観点から、社会における個人相互の結びつき、そしてその中から自己の存在を認識し、遍し人間相互関係の中に自己を投擲することにより、外的面より人間性の成長を図る。また、これとは別に広く芸術的作品から受身の体形により、内的面より精神形成により強く人間性の成長を図る。前者は能動的であり、後者は受動的である。円満な

る人格者としての成長を目指す時、私にはこの二つの形態が考えられなくてはならない。この二つのどちらの完成は望めないのではなからうか？。現世に生を受けた全ての人間は、おのおのが持てる知識の最大限を活用し、この二つの形態をできる限りの努力を持って知る義務且つ必要があるのではないだろうか。教会の存在は後者に属するとは私は思う。神と自分、そのつながりは、根本的には神への絶対的帰依であり、それは内的面より生じた深い信仰心の上に築かれておる受動的体形だからである。最近になって私はようやく信仰本来の意味を知り得たような気がするのである。理屈を持って理論的に納得する事ではなく、理性以前に感情を持って、心で感じ、体で実践する事を知ったような気がするのである。理屈と理論の上のみに築かれた信仰は空虚なものであり血の通っていないミイラのようなものである。それに反し、幼な子のごとく立返り、謙遜と柔和な心をいだき深い信仰心を持つてイエス・キリストの贖いを信じる者にこそ初めて聖霊の豊かな恵みと愛がもたらされるのではなからうか。信仰の成長段階を神と自分との結びつきの中で確信できる自

編集会議から

●一月二十一日

アンダーセン伝道部長を囲んで、今年度第一回の編集会議が伝道本部で開られた。

伝道部の一九六四年度の目標が示され「聖徒の道」もそれに協力して編集するように指示があった。また、

毎月号の原稿を編集会議に提出し原稿討議することによって現在あるガイドの類、支那だよりの類、メッセージの類をのぞいて他のものは編集会議で原稿討議され



た上で「聖徒の道」にのせることになった。なお編集会議は毎月第二火曜日に開られていた

●二月十一日
今年第二回の編集会議はこの日夜六時半から始められた。

(佐藤竜猪兄弟風邪のため欠席)
アンダーセン伝道部長より予

分になりたいと思うのである。

算面での発言があり、昨年度の「聖徒の道」の赤字を今年はぜひなくするように、また予算内で出版するように強い指示があった。一九六三年度中に支部が支払われた金額は、支出の約半分で、その改善が望まれた。支部によっては十二ヶ月中払ったのはたった四ヶ月間というの

もあり、支部あてにその通知が発送されたはずである。予算の面でも内容の面でも改善を要求されている「聖徒の道」は近々、品質のちがったものが登場することになるかも知れない。

ともあれ、この苦難の海をただよう「聖徒の道」を救うには読者一人一人の協力が必要でありまたそれを期待するより手はないのである。

四月号にはフエロシッピングの特集記事がのせられるはずである。

K

神殿行きの会員にあてて

伝道部系図委員会

親愛なる祝福されたる兄弟姉妹の皆さんへ

この度、誠に良き訪れの時が到来しました。まず心から深く神様に感謝の意を表し私達の大なる喜びを、高らかに讃美したいと思います。誠に幾度か神殿の儀式を待ちわびたことでありましょうか。この尊い儀式に与りたいと望んだことでありましょうか。神様が私たちに与えたもうた最も大きな祝福を受ける機会が訪れてまいりました。これは私たちの信仰と、望みと、絶ゆまない努力によってもたらされたのであります。

これらの計画を推進するにあたって多大な愛と心使いをなさってくださったアンダーセン伝道部長及び伝道部長会の方々に深く感謝の意を表したいと思います。又、神殿プロジェクト資金獲得の為に力を尽してくださった長老定員会の方々初め、支部にあって努力と協力を惜しまなかった兄弟姉妹、アメリカの地において販売を助けてくださった兄弟姉妹の奉仕に対して深く感謝したいと思います。「聖徒は歌う」のレコード板（東京L・D・S合唱団）をお聞ききになりましたか。聖なるみ神を讃美する若者たちの歌声を耳にする時、私たちの心は喜びに満ち溢れます。私たちの喜びは祈りに変わり、このプログラムを助けて下さったすべての人々の上に神様の豊かな恵みがあらんことを心から祈っています。

さて、神殿の儀式についてですが、次の項目に別れています。

1. 死者のバプテスマ
2. エンダウメント
3. シーリング（結び固め） ④ 永遠の結婚
⑤ 親と子のシーリング

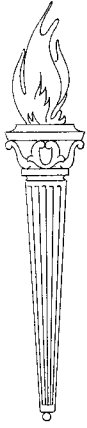
「神殿行きの計画」の条件を満たすために、家族の旅費の半額を用意すると同時に先祖の記録を提出しなければなりません。私たちが先祖の人々と共に真の喜びに与る為め、未提出者は自家の系図及家族の記録を作成しなければなりません。通例は、死者のバプテスマはハワイ神殿にて最寄りの会員が身代に儀式を取行いますが、神殿訪問という恵まれた機会を通して自分自身で儀式をしてあげたいと思っておられる方は、60 日前に連絡する必要がありますので、早や目に先祖の記録をソルトレークの本部迄送り、事務的な処理をすませなければなりません。

神殿行きの計画をより完全になす為めに、生けるもの死せるものすべての最大の喜びの為め、互に励み勤めましょう。

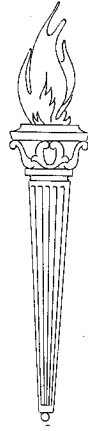
神様のみ前にいと小さき者たちであります。微力ながらこのプログラムを助けるものとして、ここにメッセージを掲げました。

ハワイ行路の船のデッキに立つ日を思いつつ、神様の祝福と恵みがあらんことを祈ります。

あう日までつつがなく。



系図の道しるべ



家族制度の歴史

氏族制度 太古の家族制度は、同じ血縁の人々があつまり、頭を氏上（うじのかみ）とよびその下に氏人（うじびと）、さらにその下に部曲（かきべ）、氏族の守護神を氏神（うじがみ）とよんでいた。氏上には臣（おみ）・連（むらじ）などの姓（かばね）が朝廷から与えられ、のちには大臣・大連（おおむらじ）のように高い地位につくようになった。氏のよびなは地名・職名などがつけられた。葛城（かつらぎ〔地名〕）・中臣（なかとみ〔職名〕）・物部（ものべ〔技芸〕）・弓削（ゆげ〔技芸〕）などがそれである。はじめは血縁の中心が（母系家族）が、のちに男にうつた。（父系家族）

家長制度 しかし人口の増加・職業の分化・交通の発達などによって氏族制度はやがてくずれさり、一家の家長が家長権をもって氏族制度にとってかわるようになった。大化の改新のころにめばえてきたこの家長制度は、徳川時代（近世封建時代）にできたいろいろな法律によって完成され、家長が一家の絶対権力をもつようになった。

戸主制度 明治になって新たに憲法や民法ができたが、封建時代の家長権をほとんどそのままとめた戸主が権力を独占してしまつたので、男子と女子が平等でなかったり、妻の地位が夫よりひくかったり、戸主の許しがいなければ結婚ができなかったり、家督相続といつて財産はすべて長男がうけつぐことになったりしていた。

新しい家族制度 一九四五年、日本が大平洋戦争にやぶれると、民主主義革命の気運が全国的にもりあがり、いままでのわるい家族制度のかわりに、新しい家族制度（昭和民法）がおこなわれるようになった。この結果、戸主はなくなり、財産は家族が平等にわけあい、結婚も自由になった。また男（夫）と女（妻）の地位も平等になり、家庭のものの総意によって運営されるようになった。いままでの親子中心の家族制度から夫婦中心の家族制度にかわつた。また、昭和民法では六等親内の血族・配偶者、三等親内の姻族（結婚した相手の血族）を親族とよんでいる。父、母祖父、子、孫、などは直系といい、他は傍系という。（小学館の新学期年鑑参照）。

委員の手引き

ホーム・ティーチングについて

ホーム・ティーチングについては日本系図探求要覧に詳記されています。その予定を表にすると一目瞭然となり、効果をより増すと思います。

ホーム・ティチソグ予定表

No.	訪問者	日 時			被訪問者	方 法 (仕方)	訪 問		効 果	備 考
		予定	変更	確認			初回	次回		

説 明 方法……はレッスンの内容やシートの記入の説明例などを記入します。

ティチャーとして必要事項をあらかじめ記入する欄です。

訪問……（初 回）訪問は初めてかいなかを記す。

（次 回）次のティーチング（訪問）の見込みがあるかないか。

また、ホーム・ティーチャーは報告書を会長に手渡す必要があります。

ホーム・ティーチャーの報告書

19 年 月

ティチャーの氏名 _____ 及び _____

家長の氏名	住 所	最初の訪問 年 月 日	作成された 系 図	家族の 記 録	個人の 記 録	再 訪 問			家 庭 ウォーク ・ ナイト
						年 月 日	年 月 日	年 月 日	

日曜学校ガイド 練習の讃美歌

復活祭プログラム

四月だと思つてゆっくりしておりましたら
今年は三月二十九日(日)が復活祭であること
を昨日着いたインストラクター(デゼレト日
曜学校協会発行の日曜学校の機関雑誌)一月
号より知りあわててこの原稿を書いておりま
す。

ソルトレークのデゼレト日曜学校よりのプ
ログラムを翻訳してのせます。なおこの日は
東中央地方部では大会が開かれますので、次
の日曜日の四月五日に延期して下さい。

テーマ・復活祭にあたり、私たちはイエス
の栄光に満ちた復活を想い出そう。

大人の日曜学校

この日の開会行事には練習の歌、二分半の
話を省き、次のようにテーマに基づいて「イ
エスの栄光に満ちた復活」を強調してください。
またクラスに分かれてからも各教師はその
クラスに応じた「復活」のレッスンを準備
をして行なうよう会長会はお願ひしてくださ
い。そのとき各教師は開会行事の際に読まれ
る聖句についてよく説明し納得のゆくまで討
論するための準備をしてもらってください。
プログラム中の聖句朗読はよく練習されてお

り、バックのオルガンとよく調和される必要
がある。司会者は会長が望ましい。

前奏

ヘンデルのラルゴ

開会の歌

二二「主はよみがえりぬ」

開会の祈り

歓迎の挨拶 支部長(二分程度)

次のような要旨をおこむこと

復活祭は今から二千年ほど前に私たちの
救主イエスが、実際に墓からよみがえつ
た事実を記念するための日であつて、こ
の栄光に満ちた出来事を想い出し、敬虔
な祈りと、心からの喜びと讃美を奉げる
ときでもある。これからのプログラムは
短かい時間ではありますが、イエスの復
活について一緒に考え、このすばらしい
日を感謝するためにお役に立てば幸いで
す。

お話と聖句朗読、司会者、クラスの生徒。

次のような要旨を司会者は話をする。復
活を記念するために特別もうけられた日
であります。キリスト教が他の宗教との
大きな違いのこの復活の教義をもつてお
るということです。この復活の教えは私
たち末日聖徒にとつても非常に大切な信
仰の基礎であります。今日は新約聖書の

中からマタイ、マルコ、ルカ、ヨハネによる福音書の復活についての聖句をクラスの方々に読んで頂きたいと思います。

朗読される方は〇〇兄弟、〇〇姉妹……でバックのオルガンは〇〇姉妹に弾いて頂きます。これらの聖句はイエスが弟子たちにその復活体をお現わしになった描写で私たちに對する復活の証を強めることと思います。

聖句朗読

マタイによる福音書 二八・五〜九
マルコによる福音書 一六・一〜六
ルカによる福音書 二四・三三、三四

ヨハネによる福音書 二〇・十九〜二〇
・四八
・四四〜四六
・三六〜四〇

まとめ 司会者（一分）

聖句朗読が終わったら司会者はクラスに分かれる前に次のようなまとめを言うこと
私たちは今キリストが十字架にかけられてから起った出来事を耳にしました。二千年もの長い間、この出来事は何十億もの人間の信仰を育ててきました。復活に

ついでには新約聖書のこれらの聖句以外にモルモン経の中にもアメリカ大陸に現われた復活体のイエスのことが書かれています。この二つの聖典から私たちは確かに「イエスは復活なさった」という証を更に強くすることが出来ます。

練習の歌 九二番

指導者の皆様、この曲は大変長い曲ですがでもフリーズ・フリーズ区切ってみれば、そう難曲でもありません。この曲は $\frac{6}{8}$ 拍子
アウフ・タクトの曲ですね、♪ $\parallel$ 54 ですから速い曲ではありません。プレスはいつもフリーズの切れ目でして下さい。二段目の最初に ♪ がタイで結ばれて居ります。また新しい小節の初めにも ♪ と ♪ が結ばれてあります。そのすぐあとに ♪ があります。この様に休止符の前の音符は十分延ばしても休止符の所でプレスすれば良いのですが、休止符がないのにプレスする場合はプレスする前の拍はすこし短めに歌い決して歌い出しの拍をすべり込みにしないで下さい。三段目の一小節の第四拍目の ♪ と次の ♪ もタイがついて居りますが、歌詞を御覧下さい。「ば」と「わ」に分れて居りますね、ではこのば ♪

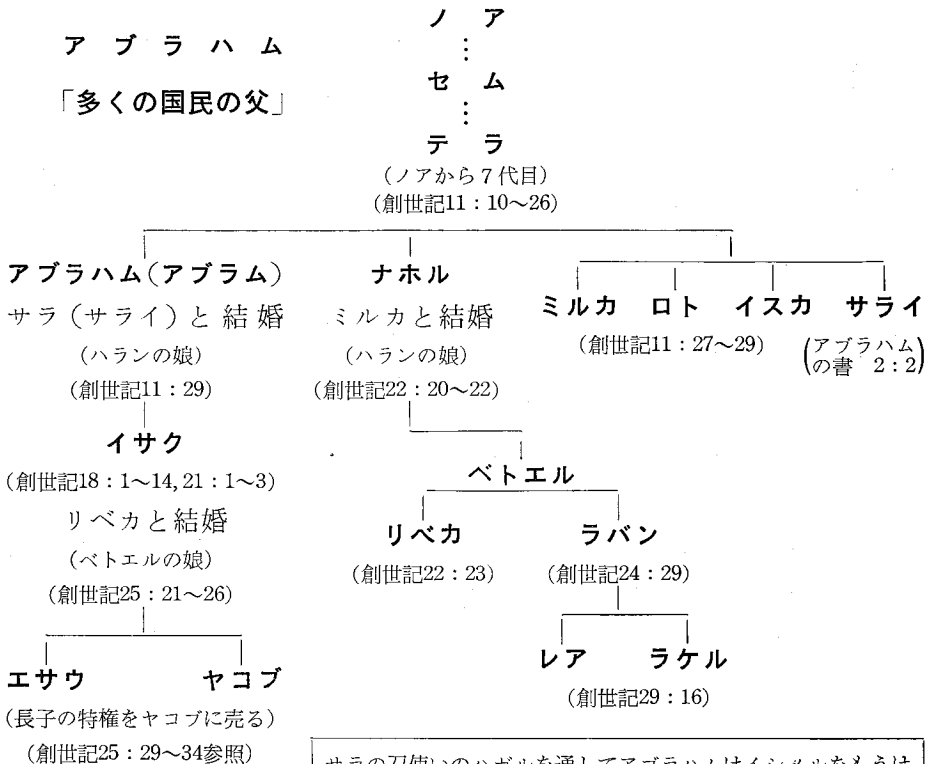
わ ♪ の長さに十分気をつけて指導して下さい。これと同型が三段の三小節内にもあります。同段の四小節第三拍目の ♯ に音程に気をつけて下さい。さあ四段目の一小節目に ♪ と ♪ のタイのついてないリズムそれに ♯ がいちどきに出ています。三小節目の所に C と R i t の印がついて居ります。皆様御存知と思いますけれどクレッシェンド ♪ だんだん強く、リタルダンド ♪ だんだんゆっくりとの意がありますね。この所は指導者の皆様方が御自由にして下さい。五段目の a・t e m ♪ ア・テムボ ♪ 初めに速さにもどる。の所であまり歌いづらかったり、聞きづらくない程度にお願いいたします。右のページに移ります。二段目の一小節内にも ♪ と ♪ が出て居ります。二小節目の ♪ についている（・）また ♪ についている（・）この所も、前以って指導者の皆様が何回かこの曲を勉強なされば自然にどの位延ばせば適当かとお気づきになる事ですね。然し普通（・）はその音符の一・五倍から二倍にといわれて居ります。

五月の練習の歌 一一〇番、一八二番

アブラハムの家族

「さて、さきに主われに言いたまいたりしは、アブラハム、汝の国を出で、汝の家を離れてわが汝に示さんとする地に至れ」と…………

「われ汝を大いなる国民とみなし、汝を限りなく恵み、汝の名をすべての国民のうちに大いならしめ、汝は汝の末の子孫にとり祝福の基となりて、汝の子孫は万国の民にこの導きと教えを施す職と神権とを携えて行かん。われ万国の民を汝の名によりて祝福せん。この福音を受くる者は皆汝の名によりて呼ばれ、汝のすえに数えられ、立ち上りて汝をその父として祝福すればなり」(アブラハムの書 2 : 3, 9 ~ 10)



サラの召使いのハガルを通してアブラハムはイシメルをもうける(創世記17 : 20)。サラの死後、アブラハムはケトラと結婚し6人の子孫をもうける。(創世記25 : 1~2)

ヤコブ

「イスラエル12支族の父」

レア

(創世記29 : 30~35)

(創世記30 : 17~21)

- ルベン
- シメオン
- レビ
- ユダ
- イッサカル
- ゼブルン
- デナ(娘)

ヤコブの家族 (イスラエル家)

ラケル

(創世記30 : 22~24)

(創世記35 : 16~18)

- ヨセフ
- アセナテと結婚
(創世記41 : 45)
- ベニヤミン

妻レア、ラケル及び彼女らの召使いビルハ、ジルパを通して生まれた子供

マナセ エフライム

(創世記41 : 50~52)

長子権をもつ子族

リーハイ (アルマ10 : 3)

「あなたはもはや名をヤコブと言わず、イスラエルと言いなさい…」 (創世記32 : 28)

「わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。…あなたの子孫は地のちりのようになくなって、西、東、北、南にひろがり、地の諸族はあなたと子孫とによって祝福をうけるであろう。」 (創世記28 : 13~14)

ビルハ

(ラケルの召使い)

(創世記30 : 4~8)

- ダン
- ナフタリ

ジルパ

(レアの召使い)

(創世記30 : 9~13)

- ガド
- アセル

第一長老定員会

中村利雄

「協力」

「協力」という言葉は我々はすでに知っている。日常生活に於いていろいろな問題があったときよく口にされる言葉である。我々が何かをしようとするとき「反対」する人がいるとあの人は「協力」しないという。それでは「賛成」といって手をあげる人が本当に協力しているのだろうか、そこには単なる「依頼」と「人まかせのみ」がある場合が多い。一般にいわれているように神の国を建設する場合に於いても「協力」とは、まず自分が「独立」することである。社会人として、長老定員会会員として知恵の言葉・什分の一を守れず毎月一回のグループ集会に出席する時間がつくれないとすれば考えなければならぬ。「協力」(先ず)「独立」である。時々責任を持っていることが協力しているというふうに錯覚に陥る。

新しい教会堂が完成し、いよいよその中身である我々日本人の力が試される時が来た。すなわち各グループ、各定員会が独立した力

を持って活動するとき

である、他に依頼出来ないものである。今後多くの人々が教会に集ま

って来る。グループに於いて力のある者が集まるだけですべての問題が解決するだろうかそこでその力の方向と集中が問題になる。我々は野球を観ながら、本を読み、音楽を聞き食事をして、さらに排泄をすることを同時に出来ない。よくトイレで新聞等を読む人がいる。私の経験によると、やはり出る時は出る方に神経が働く。まあそんな訳で、一つの目的に向って各々が同時に行動する時にチームワークとしての力を発揮する。そこで「協力」という言葉を拡張してみる。人間は普通行動する前に自分の考えを言う、何も云わないで行動しない少くとも「ハイ」という、すなわち我々は皆自分の意見を持っている。そこで「話し合い」が必要になる。時々我々は「話し合い」をする。「言い合い」というのは「なぐり合い」に通ずるものだ。「あの野郎わからねえからなぐって来た」というふうには。ここで言う「話し合い」は第三の意見、新事実の発見。知識の確認、拡大、相互の理解である。すなわち「協力」「話し合い」の力である。我々は話し合いをしなければならぬ。

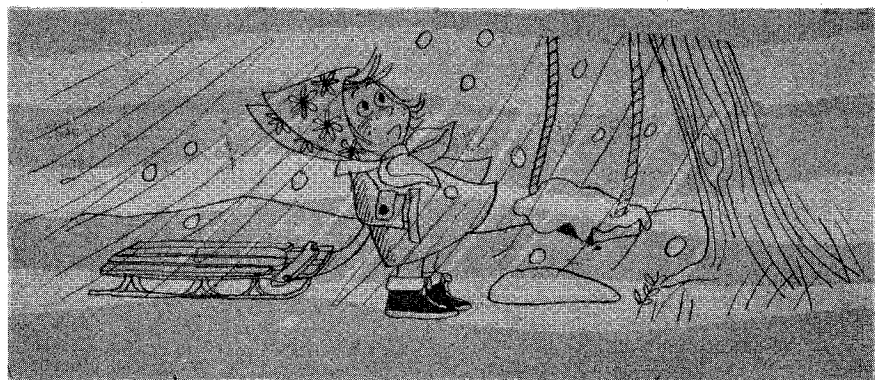
グループリーダよ「シップ」を持て！

幸福な家庭には「協力」があり「話し合い」

がある。「愛する」ということの形は「協力する」ことであり相手の立場になり相手の意見を良く聞く「話し合い」をすることである。

これからの指導者は家庭にあっては教会に於いてもその心がまえをもう一度考えなおす必要がある。他人のことをとやかく云う前に自分に「リーダシップ」があるかどうか反省すべきである。大学の応援団のようにただ大声を出しているのはリーダシップがあると言えない。我々は「シップ」なき「リーダ」であってはならない。リーダは自分を指導者すなわち「指導する者」と決めてしまてはいけぬ。自分はみんなから指導されるんだと考えることである。良き親は子供に教えられることにより指導者になる。さらに指導者は好かれなければならない。そのために相手の価値を認める、意見をよく聞く、名前を覚える、関心を持つ、挨拶を先にする、感情的にならない、自分からいやなことをやるという努力が必要である。リーダが本当の「リーダシップ」をそなえたとき組織の中においてそれが潤滑油の働きをするのである。

大変生意気なことを書いたようだが、私も日々の反省と努力によって皆様と共に神の王国をつくりあげたいと思っています。皆様の御指導を心からお願ひ致します。



子供の日曜学校ガイド

子供日曜学校ガイド

三月号（四月用）

一日ごとに暖かくなって、今年もイエスターを迎える準備をする時がやってまいりました。各支部とも色々とプログラムを計画中であります。

従ってプログラムを作るにあたって参考となるような事柄を載せてみました。

○イエスター 四月 日

○テーマ

「事実、キリストは眠っている者の初穂として、死人の中からよみがえったのである。」

（第一コリント十五〇二〇）

○目的

イエスターは、クリスチャンにとって、いえ、すべての人々にとって実に記念すべき日です。何故なら、キリストはその墓より甦えりました。このことは全ての人々にとてもいえることだからです。死をもって全てが終了してしまうのではなく、我々はさらに生きることが出来ると、イエスは身をもって人々に明らかに示してくれたのです。

○参考聖句

マタイ 二十八〇一—一〇

マルコ 十六〇一—六

ルカ 二四〇三三・三四・三六—四〇

ヨハネ 四四—四六・四八

二〇〇十九・二〇・二四—二九

第三ニコファイ 一一〇一〇・十三—十五

○讃美歌

子等は歌う—四十番 主のよみがえり

（讃美歌、二十二番と同じ）

讃美歌—九三番。二五七番、等

○その他視覚教材を使っても結構です。例えば

●紙芝居—一〜二つ位に選んで、先生なり、

上級の生徒さんに前から練習してもらいましょう。

毎度、お願いしていることですがどうか『棒ヨミ』はさけてください。声の使い方、間のおき方次第で紙芝居は生きてもくろし、すぐ死んでしまうからです。

練習の時は、日誌だけで済ませてしまふのではなく、声を出して、実際に子供達が前にいるのだと云う気持ちで熱心に練習して下さい。

その回を重ねることに依って、とても素晴らしい紙芝居のを見せてあげを事が出来ますし、子供達からも度々リクエストされ、紙芝居なら、あの先生と、小さな太鼓印(?)をおされること、受け合います。

劇

誰か、台本を書くのが上手な人、好きな人がありましたら、是非、お手伝してもらいましょう。時間は十分位で終る短い劇がよろしいですネ。

●聖句ろうどく

この日にふさわしい讃美歌をバックに流しながら、或はハミング等を加えて、先生なり、子供にさせるなりして、やはり、この良き日にちなんだ聖句を静かに「ろうどく」してみるのも一つの方法だと思います。

○全時間をイースター特別プログラムとしても結構ですが、きちんと定ったレッスン(テキストを使用する)もある事ですし、分級して、さらに復活の意義を明らかにしてあげた方がより効果的です。

○プレゼントについて

これは予算の関係で準備しても良、その反

対でも結構です。ただこの日には、教会に行くとか何かを載けると、プレゼントだけを目的に集会に出るようになりますと、大変困ります。従って、プレゼントを用意する時には次の様な事に気をつけて下さい。

- (1) 出席者数を明確にし、予算をきちんと定める。
- (2) プレゼントの中味を選ぶ事、その為に相談会が必用。
- (3) 既成の物よりも、手作りの方が喜ばれる。
- (4) ただ手渡だけでなく、部屋の中の何処かに「カク」したり、工夫をしてみましよう。

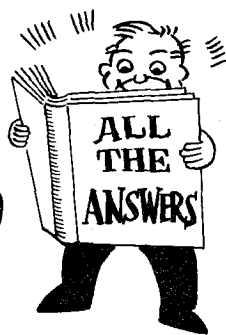
子供の日曜学校練習の歌 三番

「イエス様のお話を読む時」の歌です。指導者の皆様、まずこの歌詞を御自身で声を出して読む事から始めて下さい。そして一フレーズ毎にブレスをして下さい。この曲は変イ長調、アウフ・タクトの曲です。二段目の二小節目は移動ドで読みますとレになります。このレはタイになって居ります。しかしこれは丁度フレーズの切れ目になって居りますので四拍半位のばしあとの半拍で素早くブレスして次のフレーズに入ってください。第四段目の二小節目もドの音にタイがついて居ります。

す。こもやはり四拍半位のばしてあとすぐ。これもやります。それから一段目のアウフ・タクトに入ってください。毎月のアウフ・タクトについて御注意して居りますけれど、指導者の皆様もよく意識をつけて正確に指導して下さい。前にも述べました様に指導者御自身もこの曲が何を語っているのか、何について表現したいのか、理解なさると共に、これからこの曲を練習する子供達にも良くその意味を考え、理解するため、また讃美歌をうたう時きれいな発音で歌う事が出来るためにもメロディを習う前に、歌詞を声を出して読む事も大切ですね。不用意に歌に入りますと、例えば一段目の最後の拍から二段目の一小節に入る時、「おはなし」になるべく所を「おわなし」等と発音して後で気がついた事等がなきにしもあらずですね。またこの曲のメロディは大変「起伏」という言葉を用いて良いならその様な感じがいたします。このメロディの上り下りの激しい所は指導者の皆様の音程を正確にささって下さい。そしてなるべく子供達にもこのメロディの上下の音程の正確さを要求なさってもよいと思います。例えば第二段目の二小節目最後の拍から第三段目の一拍に入る所、また同じ小節の最後の拍から二小節目に入る所、また第四段目の一小節内の二拍目から三拍目に入る音程等です。

五月の練習の歌 四五番

MIA Leader



教師養成用レツスン

良く教え、指導する為の六つの基本的標準
第六課（前月号からの続き）

私は人生を如何に送ろうか

私は愚痴をこぼすことなく人生の荒波に立ち向えるだろうか。私は本当に楽天的で、神に対する信仰に厚く、人生に肯定的であろうか。かつて、ジョセフ・F・メルル長老は、理想を持たない人は誰れも他の人達を教え、導く権利がない、と云った。冷笑とか苦しみ敗北はクラスに入る余地がない筈である。

心配事や優柔不断、憶病が私の進む道に出せないだろうか。私は風に吹き飛ばされる枯れたあざみのように運命のままに追し流される犠牲者なのであろうか。それとも、私の人生は私の思うまま――主の御助けと自からの努力――にまかされているのだろうか。

マービン・J・アシュトン兄弟は、あるステーク部のマイアメードの指導者として働いていた五人の子持ちの母親に会った時の話をして呉れた。彼女の夫に就ても、アシュトン兄弟は彼女の夫が一、二年前に死んだことを知った。彼女は八才の子供を頭に、子供達の

助けて三百六十エーカーの農場を駆けずり廻らなければならなかった。アシュトン兄弟は彼女が何事にも先立ってMIAの仕事をするように為し得るかを訊ねてみた。彼女は極めて効果的に、悲しみと苦しみの時間は主を覚えておく為に使いますと答えたのである。

神と私の関係は何であるか

この地上にあつて、人間は信仰によって歩んできている。そして、その信仰は経験が積むにつれ変わってくる。私の信仰はどのようになつてゐるだろうか。私がかつていっていた子供のような信仰に幻滅を感じ、潤いのない気持ちで日々を送っていないだろうか。それとも、私の小さな、か弱い信仰は枝を折られ、幹は傷だらけで曲つてゐるにも拘らず、たくましい樫に生長してゐるだろうか。私は神の存在の確信を深めてゐるだろうか。私の目的を彼に向けてゐるだろうか。どんな場合でも私の生活の中心に「神の中に生き、共に働く」ことになつてゐるだろうか。私は神が与えて下さった肉体と精神のあらゆる能力に益々、感謝の念を深めてゐるだろうか。神は彼の息子を通して啓示を与えて下さり、天父の正義と慈悲、愛によって肉体をお与え下さったことを覚えてゐるだろうか。救主

により近付くには日々、何をしたら良いのだろうか。私は主の御意を覚えているだろうか。

証詞は決して静的なものではない。私のは強くなっているだろうか。その基督は年と共に深く、広くなっているだろうか。

自分自身との関係は何であろうか

私は自分の力の強さや弱さを正しく評価して自認しているだろうか。それとも、卑下するような謙遜な気持ちを受け容れられないだろうか。もし私が女なら、或いは男なら喜ぶであろうか。

私は虚栄とか自慢とかでなく、全く無言でその仕事をうまく為し得ると云う自信をもって勤労に出掛けられるであろうか。私は次のニーフアイの言葉を心に覚えていだろうか。

私は主が命じたもうたことを行つて行く。私は主が命じたもうたことには、人がそれを為しとげるために前以てある方法が備えてあり、それでなくては、主は何の命令をも人に下したまわれないことを承知しているからである。(ニーフアイ第一書3章7節)

若者達の教師、指導者として、私は自分の

知識や主の御業を為すために私の力を増す能力、私の働きは主の働きであり、主は私の意志と精力と思ひを主の目的の為に使えるよう、手助けをして呉れる、と云う自信を必要とする。私はこの種の自己信頼感を技術や知識、精神の向上に基づいて高めているだろうか。私は自分の仕事と自分自身の仕事とはつきり分けることを学んだであろうか。人類の救いは自分の労働に対する献身さに依るからである。教会内ではよく自分の(為すべき)仕事に無関心な人があまりにも多過ぎる。

然し乍ら、自分自身に対する私の態度はまた別の問題である。もし私が常に自分自身のことばかりを考えていれば、一寸した過失や失敗で百年の死の苦しみを味わい、本人が理想的な自画像になるよう一生懸命努力し、他人から何らかの注意を受けて自滅してしまうであろう。悲しき哉。

ある人が「自分自身と闘う者は少なくとも外部との戦いには最も強い力を具えている」と云った。それ故、私が自分の到着点、仕事教会への出席に熱心である間は、自分自身を笑い、腕の力を客観的に眺めるに違いない。

私は他の人達に如何に協調しようか

私が自分の成長の度合を測り得る最後の質

間は他人との関係にある。

クラスの若者達がいつも行う事に神経が苛々するだろうか。私の上に立っている協力者や、得手でない仕事に非常に優れた才能の協力者を嫉妬しないだろうか。私は他の人を喜ばせ、人々と交際する能力を高めているだろうか。私の友情の範囲は拡大し、質も向上しているだろうか。私は自分自身の為でなく、他の者の為に生きることを学んでいるだろうか。――完――

あとがき

永らく御愛読いただき、厚く御礼申し上げます。今月号をもって教師養成用レッスン「良く教え、指導する為の六つの基本的標準」(原著者、ローウェル・L・ベニオン)は終了となりますが、教師養成用のレッスンを今後共、何らかの方法で続けていきたいと思ひます。翻訳の拙劣さのため理解に苦しんだことと思ひますが、別の機会に一部改訳し、一冊にまとめ度いと思ひます。 佐藤襄二

MIAの標準

司会の方法

前号に引き続きMIAの標準の中から、司会の方法を取りあげてみました。私が且って

訪問した先々で時々受ける質問の中に、「司会者は誰が行うべきですか?」というのがありました。現在本伝道部で定められたMIA組織に於いては、MIA会長会の定員は、五名です。各支部にあって補助として召されている方がありますので人数も違っていると思います。それ等の人々が代るがわる司会を行うのでしょうか?と云う質問が多いのです。そこで今日は司会の方法と云う所を読んでもみましょう。

「Y M M I A会長とY W M I A会長が司会を代るがわる行う。」とはっきり記されています。続けて読んでゆきましょう。

両者ともステージがなくとも前の方に着席すべきである。MIAの夕べに責任を与えられているすべての人も、ステージに(或は前の方に)着席すべきである。管理する人たち(伝道部長会、伝道部MIA指導者、地方部長会、地方部MIA指導者、及び支部長会)は、やはりステージ或は、前の方に腰かけるよう招待しなければならぬ。司会者は、それ等の教会の幹部の人達が出席している時には、前の方に着席しているかどうかを確めることが大切です。これらの訪問して下さる人の出席を認め、司会者は開会に先だち、それ

らの人たちの氏名及び職名を紹介することは極めて適切なことである。紹介にあたり司会者は○○さんという言葉を使用せず、○○兄弟、△△姉妹、或は、××長老と言うべきである。

すべての、訪問者に話をして載く必要はない。これら目上の人たちに「何かお話がございますか?」と言って問うのは礼義に適當ものである。特別に公けにするメッセージをお持ちのときには、それを掲示して載く。これらの人たちを紹介する時の言葉は、明瞭なことで、また丁寧なることが望ましいが、飾り過ぎてはならない。

このようにして、すべての人は集合五分前に着席すべきである。MIAは時間通りに開始されねばならない。もし、MIAが定刻に開始されないと、

すべての人にMIAは定刻に開始されないと印象を与え、遅れて行っても良いと考える人が出て来るであろう。また、自分がたえず定められた時刻に始められるなら、遅れて来る人は、これからは、もっと早く来るように努力するようになるだろう。発表事項はなるべく短くする。このため告

示板やポスターの方法を使用するのが良い。すべての発表は司会者がする方が秩序がみだれないでよい。しかし、支部長会の人はいつでも望むところを発表することが出来る。但し支部長会の人とその発表する特権を願ひ出るのを待っているはならない。いつも司会者は、集会前に支部長会の人に尋ねて、その望むところを発表して頂くようにすべきである。告示や発表事項は、開会の歌と祈りの前になされるはずである。(閉会後、簡単に一度述べた必要があると認めた時、それを行うことが出来る)すべて発表することは告示板に明記し、言葉による発表は、きわめて簡単にすること。壇上での会話、或は、司会者とこちら側にいる人達とのやりとりは、つとめて回避されねばならない。集会は常に威厳と敏速を旨とす。

MIAの集会では、度々拍手をしない方が良くとされている。短かいプログラムでは、拍手をしない。しかし、日曜日以外の集会日の、特別プログラムや、演劇発表、音楽会、各活動グループの発表、社交上の集い、各祭などでは、拍手をして讃美を現わすべきである。

毎週のMIAの集会は楽しく行うのをその

意図としている。かしこまって陰気な顔をしているのが威厳を保っていることではない。秩序正しい計画のもとに楽しい一刻を過す時であり、乱雑、混乱、困惑の機会ではない。望まれる秩序高い標準を維持するためには、熟練せる準備が必要である。準備は成功への鍵である。前もつての準備が極めて誠に大切である。可能ならば三ヶ月の集会予定が準備されていることが望ましい。短い集りのこと開会閉会の歌や祈り表など。これらは一枚の紙に印刷されて役員教師全員に手渡されていなければならない。

さて、司会者は今迄読んできたことすべてを知って、準備し、司会の壇上に立つわけですね。「良い司会者は、定刻に始めて定刻に終る」と言います。貴方が司会をするときはどうでしょうか。今述べてきた「司会」の責任は、MIAの定例集会についてでしたけど、司会者としての役割は、色々な型で貴方を訪れることでしょうか。そんな時にも参考の一助にして下さい。最後に司会者が使う言葉は、簡潔で明瞭でなければならないことを覚えて下さい。そして正しい日本語、美しい言葉は、それはきく者にとって真にこころよい印象をのこすものであることも覚えて下さい

佐藤栄子記

書記のみなさまへ

暦の上ではもう春です暖かくなりますと、MIAの出席率も昇って来る事でしょう。

注意事項

一、記録のべ切日を十日としましたが、十日過ぎに事務局に着くものが多くあります。又記録の整理上七日迄には事務局に着くようにして下さい。どうしてもやむをえない時は十日迄必ず着くようにして下さい。

一、YW・MIAの氏名、住所、生年月日を提出して下さい。

皆様の提出が悪いのでまだ提出されてない方は、四月の七日迄提出の事。

一、記録の送り先

伝道本部、聖徒の道の事務所ではありません。

正しい宛先

東京都練馬区春日町

MIA事務局 佐藤 襄二

MIAレポートの締切日迄に提出されなかった支部名(一月)

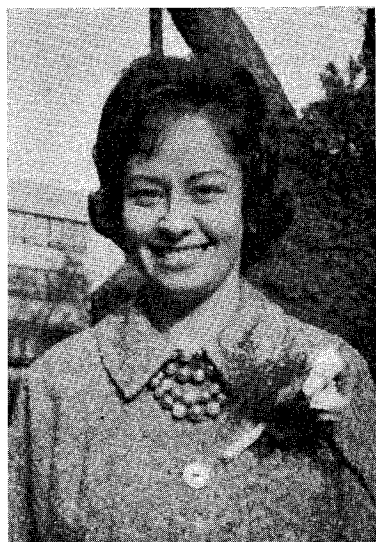
締切日 毎月七日

小樽支部・札幌支部・群馬支部・新潟支部・

仙台支部・東京西支部・山形支部・横浜支部・阿倍野支部・福岡支部・広島支部・金沢支部・西宮支部・柳井支部・普天間支部

以上十五支部





ミッソン・ヨンマザ
伝道部扶助協会長メッセージ

ペギー・ヒュイシ・アンダーセン姉妹

貴方たちは、わたしが……旅人であったときに宿を貸し、と言われた救主の言葉を覚えていらっしやいますか？

私は最近或扶助協会の会員によって私に語られた次のような事件に就て主がどのように考えられるであろうかと思うのであります。

私の夫と私は本伝道部内の新しい支部に移りました。私たちは新しい友だちを見つけ支部の活動に参加出来ることを楽しみにして居りました。その最初の安息日の朝、私たちは誰も私たちにそう関心を持っていないように感じられませんでした。けれども私は扶助協会に出席することを待ちこがれていました。私が始めて扶助協会に行きました夜、玄関で靴を穿きかえていますと人々が忙しそうに廊下を行ったり来たりしていました。誰も、挨拶してくれず、又私が来たことに気がつかないようでした。遂に私は建物の中に入って一

人の女性を呼びとめました。「今夜は扶助協会があるのですか？」彼女は只、はいと答えました。そこで私は、皆さん何処に集るのですか？とたずねました。彼女は一つの部屋を指差して行っていました。私はがっかりしましたが部屋に行って待って居りました。集会にはわずかの出席者しか居ませんでした。アンダソン姉妹、けれども誰も私にいらっしやいませとも言わず言葉すらかけてくれなかったのです。若しもそれが大きな集会で多勢の人が居たら、誰も私に気がつかなくても私は理解出来たのですが、実際はそうでなかったのです。実際に私がその後毎週何回か出席するようになって始めて彼女たちは私に関心を持ち始めました。私は彼女たちが私が必要とせられていると感ずるようになってくれる前に自ら話し始め、レッスンに参加せざるを得なかったのであります。

これは唯一度の経験ではありません。これと同様の事が私に告げられていたのであります。私はどう言うわけで又どう言う事情でこのような事が起るかわかりません。けれども私は私たちの一人々々がこの事に就て自覚せねばならないと強く感ずるのであります。多くの人が親しい微笑みと、暖い握手と、少しの励ましの言葉を必要としているのであります。この事件を私に語った姉妹は幸いにも忠実な末日聖徒で續けて集会に出席し、彼女の家族も又支部活動に参加して居ります。けれどもこれと反対にこのように扱われて教会に來なくなってしまうことも容易に考えられることであります。この伝道地に於て私たちは常に新しく入って来る人を歓迎するように見守っているべきであります。恐らく求道者や新しい改宗者はまだはずかしく又再び活発になろうと努めている会員も同様にはずかしいのです。主がその昔言われたように私たちに、わたしが空腹の時に宿を貸さず、と言われたらそれこそ大変です。

これと対照的な経験が扶助協会雑誌に載つて居ります。次に述べましょう。

私の家族が教会に入つて間もなく或日曜日の朝私はホールで扶助協会長さんに逢いました。彼女は自己紹介をされてから私を扶助協会に招待しました。私はすべてのありふれた言い訳を以て応えませんでした。「御存じのように私には小さな子供が居ます。私の夫は多忙で外出がちで誰もし子供を見ってくれる人も居ませんので、貴方の集会日は私には都合悪い日で又夜は私は疲れてしまつて……」けれども扶助協会長さんは私の言い訳に失望せず何時でもよいから來れる時に居らつて下さいと私を招待しました。それから或夜、機会を得て集会に出席しました。皆さんが待つていましたとばかり私を

迎えてくれましたのでほんとに嬉しく、私は気持のよい、やさしい姉妹たちと楽しい夜の一時を過して帰宅しました。ここに私は信じられないような理想的な婦人の組織を見出したのでした。

この婦人は一八四二年三月十七日、扶助協会が組織された時の早期の婦人と同様の喜びを見出したのでした。その最初の集会の閉会の讃美歌は、いざ救いの日を楽しまん、でありました。その時彼女たちの望みは達せられ、神権の下に、彼女たちは一団となって教会の仕事を受け、貧困の人苦しむ人を救う為に組織されたのでした。予言者の母ルシー・マック・スミスは次のように言つて居ります。

私たちはお互に大事にし合い、見守り合い、共に天に坐ることが出来るよう、教えを得なければなりません。

婦人たちが最初に彼女ら自身の組織を望んだ時予言者は言いました。主は貴方たちの提案を善んで居られます。私たちは神権の模範に従つて貴方たちを組織するでしょう。

私たちは本月再び扶助協会の誕生日を思い起すことが出来るのは何と感謝すべきことでしょうか。私はその名称の意味を考えるのです。レリーフ、と言う言葉は、苦痛を和らげ、重荷又は困難から解放する。何か善ばしい変化、苦勞を軽くすること、を意味します。すべての女性は日常の苦勞や心配ごとを持つてこの会に集うことが出来るはずで。そして彼女が福音に成長し、教会の多くの友情的な活動に参加する時、彼女の為に畜積されるものを考える時、その苦勞や心配を忘れて軽い心となつて集会から帰途につくことが出来るはずで。愛する姉妹たちよ、再び私は皆さんに、強調致します。

お互に週囲の人に気を配り愛を示し、他人を授けて向上させ幸福にさせようではありませんか。



母親ルシイ・マック・スミスの語る

ジョセフ・スミスの生涯（十六）

第三十章続き

クリスチャン・ホイットマー

ジェコブ・ホイットマー

ピーター・ホイットマー（二代目）

ジョン・ホイットマー

ハイラム・ページ

ジョセフ・スミス（初代）

ハイラム・スミス

サムエル・エッチ・スミス

これらの見証者が家へ帰った後、天の使者がまたジョセフにあらわれ、ジョセフから金版をその手に受け取りました。その晩私たちは集会を催しましたが、十二人の見証者はみな前に述べたように証しをいたしました。また私たちの家族の全部も、わずか十四才のドン・カルロスにいたるまで、「末日の神権時代」がその時本当に始まったということを証ししました。二・三日のうちに、ウォータールーからやってきた人々はみなモルモン経を印刷させる準備をするためパルマイラへ行きました。そしてイー・ビー・ブランドンという人と契約を結ぶことに成功しました。しかしまだこの時正式の文書はつくりませんでした。その翌日、ウォータールーから来た一行はジョセフとピーター・ホイットマーとをのこして家へ戻りましたが、この二人は次の日にすることになっていた印刷に関する契約書をつくるためにあとにのこりました。

この契約書をつくるはずになっていたパルマイラへむけて、ジョセフがまさに出かけようとしていたとき、ダクター・マキンタイヤが入ってきて、ジョセフがパルマイラへ行く途中に襲撃する考えで四十人の暴徒が集っている。そして、前にもしたことがあるように彼らの指揮をしてくれと言ったが、これをことわるとパルマイラの帽子屋でフジイという人が、私になろうと言ったので彼らの指揮をする者として選ばれたと、私たちに知らせま

した。

これを聞くと私はジョセフにどうか行かないでくれと言いましたが、ジョセフは私の恐怖を一笑に附して、「心配いりませんよ、お母さん。ただ神さまにおまかせ下さい。今日私に害を与えるものは何一つありません」と言って、まもなくパルマイラへ出かけました。そこへ行く途中には広き半マイルほどの深い森があり、それを越すと道の右側にデビッド・ジャカウエイのもっている煙がありました。ジョセフがこの煙のところへさしかかると、道に沿ってめぐらしてある柵の上に暴徒どもが腰をかけているのを見つけました。ジョセフは最初にフジイ氏のところへ来ると、帽子をとって愛想よく「こんにちは」と挨拶をしました。そして次々とおなじように「こんにちは」、「こんにちは」と挨拶をしてみんなの前を通りすぎてしまいました。いきなり「こんにちは」と言われたので彼らはどうしてよいかわからなくなり、びっくりしてあっけにとられているうちに、ジョセフは止まり木の上にとまっているニワトリのような彼らをあとにし、何のじやまもされずにパルマイラに到着しました。ジョセフはパルマイラでグランデン氏と会い、次のような契約書をとりました。それは印刷費の半分をマーテン・ハリスが支払う、のこりの半分をジョセフとハイラムが支払うという条件でありました。そして関係人たちが後にこの書類に署名をしました。

註。これは予備の契約であったかも知れない。マーテン・ハリスはモルモン經の初版を発行する費用三千ドルの抵当として自己所有の畑二百四十エーカーを提供した。

ジョセフはパルマイラから戻ってきたとき「ねえ、お母さん。主は今日私を守って下さいました。悪魔は私が手続きをするのをとめ

ることができませんでした。私は、すべての敵の手から救い出されると言ったではありませんか。敵はすばらしい離れわざをやるうと思っていました。敵は私に印刷をさせないいろいろな驚ろくべき事をしてきました。敵は集合して柵の上のり、私におじぎをさせて戻って行きました。ですから、敵はできるなら柵の上にのっかっていたいと思っていることを私は保証します」と言いました。

それから間もなくジョセフは著作権を手に入れました。そして、妻をのこしておいたベンシルベニヤに帰ってくる前に誠命を受けましたが、それは大体において次の通りであります。

一、オリヴァ・カウドリは全部の原稿の写しをとること。二、一つの原稿がなくなっても、まだ一つの原稿がのこっているように、オリヴァ・カウドリは一度に一つの原稿だけを事務所へもって行くこと。三、原稿を守るために、事務所の出入りには護衛が必ずオリヴァにつくこと。四、原稿をだめにする目的で家の中を荒らしにくる悪人たちから原稿を守るために、家のまわりに護衛が日夜見張りをつづけること。すべて以上のことは主なる神がジョセフに命じたもうた故に厳密に守るべきこと。

以上の指図をしてからジョセフはベンシルベニヤへ帰ってまいりました。

第三十一章 モルモン經の印刷始まる

ジョセフが旅立ったあとオリヴァ・カウドリは仕事をただちに開始し、印刷はしばらくの間たいへん都合よく運びましたが、また迫害の暗雲がせまり始めました。暴徒と、一時もじっとしていない宗教家の連中たちは、私たちのやっている事をやめさせるのに最も効

果のある手段について相談をし始めました。

このような会議が開かれたころ、そのとなりの部屋でオリヴァとロビンソンという名前の青年とが印刷をして居りました。このロビンソンは、となりの部屋で何をやっているか知らという好奇心が動いたので、しきりの壁にある穴に耳をあてて洩れ聞きますと、となりの部屋では数人の者がモルモン経について彼らの心配を述べていました。そのうちの一人が「もしも印刷をやめさせないと、モルモン経はあらゆるものをうち破ることになるにちがいない」、また「それはわれわれの牧師の期待をそこなうらしい」と言つて、われわれはとうていこれをだまつて見て居ることはできないではないか、とたずねると、一同口をそろえて「そうだ、そうだ」と答えました。そこで「どうしてモルモン経の印刷をやめさせようか」ときくと、この集りの結果次のようにきまりました。それは、仲間のうち三人が次の火曜が水曜にスミス家へ行くことにきめられる、この時は男の人たちがみな仕事に出かけているすだからスミス夫人にモルモン経の原稿を読んでくれとたのむ、そして夫人が原稿を読んでしまうと仲間の二人は夫人の注意を何かほかのものへそらすように努める、その間にのこりの一人はその機をがさず原稿をひきだし、そのほかどこでもしまつてあるところからかつぱらつてすぐさま燃やしてしまへ、ということでした。

そして「またもしこの計画に失敗して、われわれができるだけ反對するにもかかわらずモルモン経が印刷されるならどのような手段をとろうか。相手の本を買つてわれわれの家族の者に読ませようか」と言いますと、のこりの者は異口同音に「とんでもないことだ」と答えました。それから彼らは、自分たちがモルモン経のただの一

部も買わないはもちろん家族の者にも買わせも読ませもさせない、このようにして自分たちをおびやかしているおそろしい災いを避けることができる、おごそかに誓約をしました。

その夜オリヴァ・カウドリは帰宅して、この出来事をのこらずおごそかな口調で話した末、「お母さん、原稿をどうしましょう。彼らの目につかぬようにどこえかくしましょうか」と言いました。これに答えて私は、

「オリヴァや、この事は結局そんなに重大だとは私は思わないよ。家のまわりにはたえず見張っている人が居るからね。また私は気が向かなければ原稿をとり出してその人たちに読んで聞かせるにおよばない。それだから、今のところ安全のために、私はそれがけつしてかき乱されないように、私のベッドの頭の下に当るところに箱を置いてその中に入れてもらつておくことができるよ」と言いました。それから私は原稿を箱の中へ入れましたが、その箱は寝台の重みがちょうど箱のふたの上へかかるほどの高さの箱でありました。この準備をしてしまうと、私たちの心はすっかり安らかになりました。そしてその夜私の家の者はいつもの時間にみな寝につきましたが、ピーター・ホイットマーただ一人は寝ずの番をいたしました。しかし、私自身はと言うと、ベッドに入ると間もなくいろいろな考えがひきつずき頭にいっぱい浮んできて、あけがたまで眠ることができませんでした。私が今枕の下にかくしている宝を得るために、すでに過去のことになつてしまつたけれども私たちが経験した苦勞の時代と心配で過した夜々のことを思いめぐらした時、また同じ理由のために私たちがみんな蒙つたおそろしい不安の時を考えたときに、そしてまた私たちの目的がとうとう達せられたことを考え

たときに、私は私の身もたましいも主なる神さまをほめたたえ、私の霊は救い主なる神によって喜ぶとほんとうに言うことができたからであります。私は、天が私たちのためになるように感じたい、強者の力を奪って低い位の者を高めたもう諸天使が私たちを守っておいてなることと、飢えかわくように義を求める者は満され、富める者は空手で追い払われることと、また神が約束の慈悲を忘れずにそのしもべのイスラエルを助けてあの記録を世にあらわし、それによって私たちの先祖であるアブラハムの子孫が知られることを感じました。それでありますから、私たちは神さまがいつ何時でも必要な時には必ずお助けになることができるので、だいじょうぶ神さまにお任せすることができました。

私がさきに述べた会議があつてから四日目の日に、私の夫がいつもの仕事に出かけて行きますと間もなくあの会議できまつた三人の代表の者たちが自分たちに命じられた仕事を果しにやってみいりました。三人の者が入つてくると、その一人はすぐ次のように始めました。そして、

「おくさん、あなたは黄金の聖書をお持ちだそうですね。私たちにもそれをひとつ見せていただけるかと思って今日はやってまいりました」と申しましたので、

「どういたしまして、私どもは黄金の聖書を持っておりません。しかし、私たちは福音を明らかに世の人々に知らせ、またこのアメリカ大陸の原住民の歴史を知らせる目的で世にあらわれた金版からの譚訳を持って居ります」と言つて、次にモルモン経の中に含まれている宗教の原則をとくによく考えながらモルモン経ののっていることの大意を述べ始めました。そして私はイエス・キリストが新約

聖書で教えておいでになる福音が簡單明瞭であるようにモルモン経の中にある福音も簡單明瞭であることを一生けんめい解らせようと努めました。そして私は、

「ただ今申した通りであります、いろいろの教派の方々は大へん私たちに反対でございます。『ユニヴァーサリスト』は自分の宗教がそこなわれはしないかとびくつきりして居られ、『長老派』の方々は自分たちの給料がなくなりはしないかとふるえて居られ、『メソジスト』の方々も、自分たちが肉体のない神を礼拝しているので私たちの信仰がこの信仰と衝突することを知つてひじょうに怒つて居られます」と言いました。

私の言うことをすっかり聞いてしまうと、その代表者は「ではその原稿を拝見できますか」と申しました。そこで私は、

「いえ、お見せすることはできません。私はただ今その原稿の内容をすっかり申しあげましたからそれでもう充分でございます」と答えました。

その方はこれに対してなにも答えて言いませんでしたが、

「おくさん、あなたとお宅の子供衆の大部分はしばらくの間わたくしたちの教会に属しておいでになりましたからたいへん尊敬をして居ります。あなたはただ今、息子さんが発見されたモルモン経についてたくさんお話して下さり、また息子さんの話をたいへん信じておいでになります。それでも私たちは、あなたを失なうという考えをもつことはできません。それでありますから人々は心からねがっています。いえ私は、あなたが今お話しになったことを信じて居られても、この問題について何も申し下さないようにねがいます。ほんとにあなたは仰しやいませんように」と言いました。そこ

で私は、

「ベックウイヅ執事さま、もしもあなたが私のからだにたぎを一杯つけて私を火あぶりの刑になさろうとも、神さまが私に息をさせて下さっているかぎり、ジョセフは本当にあの記録を手に入れたのであって、その記録が真実なものであるとはっきり申し上げます」と答えました。

ベックウイヅ執事はこれを聞いて、仲間の人々の方を見ると「もはやおくさんの気を変えることはできないから何を言ってもむだである」と言うと、今度は私の方へむき直って「おくさん、私たちはあなたを説得して信仰を変えていただくことはできませんから、この問題についてこれ以上申しあげる必要はないと思います」と言いました。それで私は「その通り。仰しゃってもむだでございます」と答えました。

そこでこの方は私に挨拶をして、ハイラムに会うために部屋を出て行きましたが、ハイラムに会ったときに次のような会話がありました。

ベックウイヅ執事「スミスさんにおたずねしますが、あなたは弟さんが発見したと自分で言っておられるあの記録についてだまされて居ると考えては居られんでしょうね」

ハイラム「その通りです」。

ベ執事「では、もしもあなたがだまされていると解って、弟さんはあの記録を手に入れたのではないと知ったらその通り私に告白して下さいますか」。

ハイラム「ベックウイヅさん、あの本が印刷されたらその一冊を手にとり、それが真実でないものかがわかるように証拠をお

与え下さいと神に祈りながら読んで下さいませんか」。

ベ執事「私にはそんなことをしているひまはありませんが、もしもジョセフが金版をもっていないと告白すると約束して下さいなら、その本が真実なものかどうか証拠を与えて下さいと祈りましょう」。

ハイラム「ベックウイヅさん、私がすることを申し上げます。もしもあなたが、その本がうそであるというあかしを神から得られたなら、私はその本がうそであると申しましょう」。

これを聞いて二人は互いにわかれ、ベックウイヅ執事は次にサムエルのところへ行きました。するとサムエルは次にあげるイザヤ書の聖句を引いて答えました。

「野のすべての獣よ。林に居るすべての獣よ、来て食らえ。見張人らはみな目しいで、知ることがなく、

みなおしの犬で、ほえることができない。

みな夢みる者、伏している者、

まどろむことを好む者だ。

この犬どもは強欲であくことを知らない。

彼らはまた悟ることのできない牧者で、

みなおのが道にむかひ行き、

おのおのみな、おのれの利を求める」

(イザヤ書五十六〇九—十一参照)

ここでサムエルが引用することを止めますと、三人の代表者たちはさっさと出て行きました。

第三十二章 コールの「ドッグベリー」紙――

第二回目の市民大会

印刷の仕事はその後ほとんど、または何らの妨害も受けずに順調に行きましたが、ある日曜日の午後になってハイラムは印刷所でやらせておいた仕事が行っているかどうか気がかりになり、すべてが旨く行っているかどうかを見に印刷所へ一しよに行つてくれとオリヴァにたのみました。オリヴァは日曜日にそのような所へ行つてよいかどうかしばためらいましたが、とうとう同意して二人は一しよに出かけました。

印刷工場へ行つてみると、そこには前治安判事の経歴があるコールという者が居て、いそがしく新聞の印刷をしていました。ハイラムはコールが印刷工場に居るのを見たいへんおどろき、

「コールさん、あなたが日曜日に一生けんめい働らいているのはどうしたわけですか」と言いました。

するとコール氏は、平日昼間は印刷ができないので、夜間か日曜日にするほかはないのですと言いました。そこでコール氏の印刷している新聞の内容説明書を読んでみますと、コール氏は毎週一回「ジョー・スミスの聖書」を掲載する、これによつて読者はスミス家にその本の代価を払わなくてもよいように本の大部分が供給されることを読者と約束していました。コール氏のもっている新聞の名前は「ドッグベリー・ペーパー・オン・ウインターヒル」というのでした。この新聞の中で、コール氏はすでに最も下品な胸のわるくなるような文章と、最も卑しい低級な狂歌とを、自分が盗んだモルモン経の一部と一しよにならべて人目にさらしていました。このよ

うに常識と道徳観念とがまるでないのを見て、ハイラムはコール氏がモルモン経の印刷を横取りするためにとつたやり方に憤りを覚えると共にぎよつとしました。そこでハイラムが、

「コールさん、あなたはどんな権利があるのでこのようにしてモルモン経を印刷されるんですか。あなたは私たちに著作権があるのを存じないですか」と言いますと、コール氏は、

「よけいなお世話だ、自分は印刷機を借り入れたから何をしようかと勝手だ。よけいなことを言うな」と言いました。それでハイラムが、

「コールさん、その原稿は神聖なものですから、これ以上それらとつて印刷することはやめてもらいます」と言い返しますと、コール氏はかつとした口調で、

「スミス、くるならこい！ きさまがどんなにしようと、あの金の聖書はおれの新聞に出るんだ」と大きな声で言いました。

ハイラムはコール氏を説得してその目的をやめさせようと努力しましたが、コール氏がきわめて冷たいことを知つたので今まで通りに新聞を出させておきました。コール氏はそれまでもう六回か八回発行をしていましたが、何とかして私たちの目からかくしていたのでした。

ハイラムとオリヴァの二人は印刷所から帰つてくると、このコール氏についてどうしたら一番良いかと私の夫にたずねました。私の夫は二人にむかつて、これはまずジョセフに委細を知らせなくてはならんと思うと言いました。そう言うとき自身でペンシルベニヤへ出かけた行き次の日曜日にジョセフを伴つて帰つてきました。天候はきわめて寒く、二人はここへ来て死ぬばかりになつて家へ着きましたが、それにもかかわらずジョセフはまだ充分温まらないうちに印刷所へ行つてみますと、前の日曜日とおなじようにそこにはコール氏が働らいていました。

「今日はコールさん。精出していらっしやいますね」とジョセフが挨拶をしますと、コール氏は

「やあ、スミスさんか」と無愛想に答えました。

ジョセフはコール氏の印刷している「ドッグベリー・ペーパー」をしらべて見て、「コールさん、あの本モルモン経」とその出版権は私のものです。これからさき手を出すことはやめてもらいます」ときっぱり言いました。これを聞くとコール氏は上衣をぬぎずてると両腕をまくり上げ、ジョセフの方へむかっていると両のげんこをりゅうりゅうとふりまわし、

「やる気か、きさま。やりたいのか。おれの好きな通りに出版するぞ。やる気だったらかかってこい」とわめきました。

ジョセフはコール氏のグロテスクな様子を見ていると覚えず笑いがこみあげてくるのでした。というのは、コール氏のふるまいは憤激をしようにもあまりにばかげていたからです。ジョセフは言いました。

「まあコールさん。上衣をおつけなされた方がよいでしょう。寒いですからね。私はあなたとけんかをするつもりではありません。それでも、あなたは私の本を印刷することをやめなければなりませんとはっきり言います。私は、私に権利のあることを知って居り、それをだれにもわたさないからです」。

すると怒りたけたコール氏は「きさま、勝つと思ったら上衣をぬいでかかってこい」とわめきました。ジョセフはこれに対して低い、意味深長な調子で、

「コールさん、法律というものがあります。あなたが解っていないならよくわかることになるでしょう。しかし、私はあなたとけんかはいたしません」と申しました。

このことを聞くと前判事の経歴をもったコール氏は少し冷静に

なりはじめ、ついにこの件は仲裁に付することにきめました。その結果コール氏は今の行動をただちにやめて以後めいわくはかけないときまりました。

ジョセフはこの件を処理しますと、ペンシルベニアへ帰りましたが、まわりの地方の人々が印刷の仕事が今まで通りに進行しているのを知って不安になり、また大きな集会を催したので、そこには長くともどまって居りませんでした。

この時、地方の人々は遠近からその勢力を集めて全体委員会を組織し、モルモン経が印刷されたあかつきには一冊もそれを買わないと以前のように決議をしました。それからE・B・グランデン氏を訪問する委員を任命して委員会が決議した事項を通知させ、またそれからグランデン氏に起る悪い結果について説明をさせました。この用向を命じられた人々は彼らの使命を文字通りに果して、グランデン氏に印刷をやめる必要があることを力説しました。それは、スミス一家が財産をことごとくすってしまつて、印刷された本を売るよりほかに印刷費を支払うことができないからである、というのでした。また人々がモルモン経を買おうともしないので、これもまたスミス一家にはできないことであるにちがいないと言いました。この知らせを受けてグランデン氏が印刷することをやめましたので私たちはまたジョセフを迎いにやらなければならませんでした。このように行ったり来たりしたために私たちの財産はほとんど底をつきましたが、それでもこれを避けることはできないように思えました。

ジョセフはまいりますと、すぐさまマーテン・ハリスと一しょにグランデン氏の不安をのぞきましたので、グランデン氏は印刷の仕事をつづけて行ない、ついにモルモン経は印刷されました。時は千八百三十年春のことでありました。

扶 助 協 会 レ ッ ス ン

「神學」―教義と聖約

(千九百六十四年四月第一週)

第五十五課 宣教師の奉仕

テキスト「教義と聖約」七一、

七三、七四及ば七五

目的―宣教師計画を通じ回復された福音は、この人生の幸福及び来世の永遠の喜びの鍵であることを自覚させる。

はしがき

一八三一年十一月四日の大会の後、オリヴァ・カウドリとジョン・ホイットマーは啓示(教義と聖約六九章)に従って、ミズーリのジャクソン郡に行きました。ジョセフ・スミスはシドニー・リングドン筆記者として聖書の改訂にたずさわっておりました。(教会歴史録一：二三八)これより一ヶ月前に、既に扶助協会誌第五〇課で指摘したようにエズラ・ブリスが背教して予言者及び教会に害をもたらそうとしていました。彼の努力はどちらに対しても明らかに或程度の成功をおさめました。先

づその例として予言者の肉体を傷つけた暴徒の行動に参加し、これに尽力したことでありました。(教会歴史録一：二六一―二六五)彼の教会及びその会員に対する攻撃はオハイオ・スターによって一連の九書簡に作成されました。それはジョセフと教会に対する中傷的非難と偽瞞でありました。(七一

章) この王国のみわざを妨げようとするサタンのはたらきにかんがみて予言者にシドニーは啓示によってカートランド周辺に福音を説くように召されました。(教義と聖約七一：一一三)一八三一年十二月から一八三二年一月十日迄の特別の召しに於てこの二人の宣教師によって与えられたメッセージは予言者の日記に記されてあります。彼はそれは贖主の義の擁護であり仇の日がこの世代に訪れて偏見と暗黒は或者をして真の教会を迫害させるものであると言いました。背教者の書簡によって影響

された多くの頑固者たちがこの伝道によって減少したのであります。

啓示はこの兄弟たちに彼らの敵を公にも私にもうちくじくように彼らに敵対するものは、恥じらうであろうと約束してすすめたのであります。(同上七節)主の僕が攻撃された場合主が攻撃されたと同様であることは注目に価します。(同上八節)

福音を説け

予言者が討論に参加するように命ぜられたのは前述のような異状な状態であつたからであります。他面に於て主はその僕たちに、み

たまを得る第一原則を説くように、そうすればそれが聞く人に真理を伝えて、この神権時代のメッセージを知らせるであらうとすすめました。(教義と聖約三三、三四四二：二一―一七)

一八三三年十月の予言者の経験は、今日の教会幹部の、宣教師たちに対する議論してはならないという注告のすぐれた模範であります。彼らはみたまによって単純な原則だけを説くべきであります。

シドニー・リングドンと共にカナダでフリーマン・ニカーソンの兄弟の家に居た時に、後者が、ジ

ョセフ・スミスが予言者であることを否認しようとして彼の聖書の知識を以て予言者と勝負しようとした。或夜その機会が来まして。フリーマン・ニカーソンは机の上に聖書を置いて言いました。

ほら、始めなさい。予言者はその挑戦に応じ、単純な力強い、しかも確信を以て福音の回復を告げました。誰も反対する者がなくなりました。主のみたまが彼の証の内明らかに顯されたのであります。フリーマンの兄弟の援助で集会が開かれ、その結果、予言者が過つてると主張しようとしてニカーソンを含めて十四人の者がバプテスマを受けたのであります。(エヴァンズ・ジョン・ヘンリー：アメリカの予言者ジョセフ・スミス八六―八八頁)

対立者の不成功

主のみわざは失敗する為回復されたものではありません。先の教課(第五一課)で指摘したように神の王国は、この地上に於て教会の形をとり、王はそれが決して破壊されることなく又他の民に与えられることもなく永遠に立つように計画されたのであります(ダニエル書二：三四)この前以て知られた状態は七一章の九節十節に与

えられて居ります。誠に主汝らにかくの如く告ぐ、汝らに刃向う刃は栄かゆることなからん。もし何人にても声を挙げて汝らに逆らう者あらば、わが時節に至りて言い破られん。

声を挙げて予言者に逆らう者は破られることの確かなことは一八三一年から三二年の宣教師たちの経験でなく、如何なる時でもそうなることは明らかなことであります。この神権時代の予言者に反対することは彼が創設した教会に反対することであり又同様に神に反対することでもあります。

反対する印刷物だけが予言者とその聖徒たちに対抗して用いられる。武器ではなく、肉体的な迫害も主の目的をつくがえそうとする共通の手段であります。敵の武器、にもかかわらず神のみわざは今日予言された通りの必然的な発展と成功的な勢を以て敵対者の声を殆んどしずめてしまつたのであります。

誠命は真実である。

真理に従ふことは、この世に於ける幸福と、来世に於ける永遠の喜びの処方であります。主は予言者とシドニー・リグドンに誠命は真実であるから守るようすすめ

ました。(教義と聖約七一：一二) 真理の知識はみたまによつてあたえられ宣教師たちはそれを受けて教えるようにすすめられたのであります。ジョセフ・エフ・スミス大管長は真理から離れないようにすることの大切なことを次のように言つて居ります。

私たちの救いの望みは真理の上に完全な唯一の真理の上に建てなければなりません。何となれば私たちは過誤の上に建てて永遠の真理の庭に昇り、神の王国の栄と昇栄を楽しむことは出来ないからであります。そのようなことは不可能であります。(一九一七年大会報告 三頁)

第七章

第七章は教義と聖約で最も短い啓示の一つであります。カートランドからあまり遠くないオハイオのいくつかの町々で伝道をした後ジョセフ・スミスは第七章の伝道の召しによつて中断された聖書の改訂の仕事を続けるようにこの啓示によつて命ぜられたのであります。これはニューヨーク州時代から始められた企てであり、いろいろな眼前に超えることによつて中断されていたものであります。次のレッスンで、この仕事の或貢獻

が示されるでしょう。今、この翻訳によつて私たちの聖書の理解に多くの、大切な貢獻がなされたことを知るべきであります。第七章六節に興味ある表現。汝ら腰に帶して真面目なるべし。が、あります。汝ら腰に帶して、という勸告は旅立ちに又は或勵らきに用意しなさいという意味であります。この意味に於て、これは讚美歌、苦を恐るな聖徒よ、の中には見られます。この聖句に私たちはそれをパテロによつて用いられたことを理解されます。なんぢら心の腰に帶し。(パテロ前書一：一三) 換言すれば心は目前の仕事

を妨げおくらすような事から解放されます。真面目であるということでは慎重な心になれということであります。(教義と聖約注解四三一頁)

第七章 はしがき

オハイオ州アムハストで開かれた大会の結論として何人かの長老たちが予言者に、人々を彼らの状態に目覚めさせるにはどのようにしたらよいかたずねました。予言者はこれに応へ聖句を引用して、すべての人は罪を犯しているのので悔改めねばならないと強調しまし

た。(教義と聖約三三：四 教会歴史録一：二四二、二四三)

第七章の最初の教節は、この神権時代の数千の宣教師に適用されます。これから五つの節で宣教師たちは忠実に怠ることなく主の福音を宣言するように委任されたのであります。忠実な宣教師のメッセージは高鳴るラッパのように響くに相違ありません。この表現はこの楽器の強力な一吹きが如何に遠く広く響くかを以て暗に示しているものであります。この暗示は主の僕として恥じることなく臆することなく伝えるべきメッセージの重要さを示しているものであります。次のブリガム・ヤングの証は真理を受入れてその生活に実行する者の模範的な証であります。私は最初説教し出した時、人々を恐れることなく、そのおどかしなどかえり見ることなく、私の理解することを宣言しようと決心しました。彼らは私にとつて何でもありません。何となれば知らない群衆の前に立つて、主は生き給い。今日この私たちの時代に自らをお現けになり、予言者を私たちに与えられ、イスラエルの回復の爲の新しい永遠の誓約をもたされたことを宣べ伝えることが私の務

めでありますからそれだけが私の宣べるすべてであるなら何時間、語ってしようとも私は満足するのであります。

伝道に関する限り人をして聖徒たち又は地上の高貴な人々の前に立たしめよ。その言葉はつたなくとも聖靈に満たされ神の力に満たされておれば如何なる能弁者よりも人々に確信を与え改宗するのであります。聖靈が人々の心を真理を受入れるように導き、語る人の心が聞く人に作用して彼らはそれを感じるのであります。(説教集四：二一)

宣教師たちは、主によって若し彼らが忠実に働らくなら次のことを約束されたのであります。

かくて汝ら忠実ならば、多くの束を背に加えられ、名誉と栄光と不死不滅と、永遠の生命との冠を受けん。(教義と聖約七五：五)

宣教師任命

第七五章に、多くの宣教師任命が含まれて居ります。(教義と聖約七五：六—一七、三〇—三六) オルソン・ハイド、オルソン・プライット、ハイラム・スミスその他のように或長老たちの氏名は私たちの歴史によく知られて居ります。けれども又或人たちの名はあ

まり知られて居りません。このことは彼らの働らきが主に受入れられないうものであったと云うことでも彼らの報いがよく知られた人のように大きくなかったと云うことでもありません。永遠の栄光は使徒であらうと又長老であらうと忠実なすべての人に約束されるのであります。各人はその奉仕の機会により行つたその行為によって判断されるのであります(教義と聖約注解四三—四四頁に第七五章に参照された長老たちの簡単な伝記が記されてある)

この長老たちはどのようにして彼らの伝道の働らきを成功させるべきであつたでしょうか、この点が彼らが予言者に主にたずねるやうに願つた質問でした。その答えは彼らが主に祈るやうに、そうすれば主は彼らにその必要なことを教える助け主を与えるであらうと云うことでした。(教義と聖約七五：一〇—一一)

これがほんとうの宣教師の道であります。土地により人々によって環境は異なつて居り、又求道者に接触するその時その人はその個々の状態にあるわけです。神の導きがすべてのこれらの場合の答えであります。しかしながら宣教師

は、民とその文化を学ぶべきであります。聖靈のおかけを受ける鍵は祈りであります。主は人が戸を叩かなければ与えません。宣教師たちは忠実であるなら主が終り迄彼らと共にあることを約束されたのであります。(同上、二一—四) 他の人々は彼らの忠実さによってすべてのことに打ち勝ち、終りの日に高く挙げられるであらうと告げられたのであります。(同上、六節) この約束は任務に常に献身することが永遠の生命又は昇栄を受ける鍵であることの真理を強めるものであります。

アンソン・エイチ・ランド副管長は次のように言っています。

私たちの宗教は私たちの行いによって私たちの信仰を示すべく召されて居る世界である。この真実の模範として教員が伝道に召されるのは最も適切であります。この奉仕に対し、どれほどの報酬がもたらえらうかと言ふやうな質問は、およそ聖徒たちの心にはないのであります。そのやむにやまれない動機はこの栄えある福音を他人に分ち与えねばならないと言ふ責任感であります。その距離や場所などは眼中にないのであります。むしろ、主よ、みこころのままに何処へでも参ります。であります。

宣教師の手續き

家より家は宣教師の言葉として、トラッキング・イング、として知られて居ります。宣教師が家に受入れられた時は、その家に彼の祝福を残すようにすすめられて居ります。(同上、一九節) 福音が祝福であります、その家で直接家の人の為に祈ることがこですすめられて居るわけでありま

宣教師たちは審判の日に彼らを拒んだ家を審く者となるでしょう。そして審判の日には、異教徒たちはこれらの者よりも一層耐え易くなるでしょう。(教義と聖約七五：二一—二二)

ジョン・テラー大管長が指摘したように、審判は神の下にキリストに委ねられ、それから十二使徒、それから神権の或役員たちをも含めて、聖徒たちに及ぶのであります。(とりなしと贖い。第二章) チャールス・ダブリュー・ペンローズ副管長は次のように言つて居ります。

来るべき大いなる審判は大いなる白い王座に坐つて居られる一人によって地上の何千万の人々に

一度にまとめてなされるものではないです。神の家は秩序の家であり主は肉体に於けると同様に現在幕の彼方でその代行者を持って居ります。そしてすべての者はその行いによって審かれ、書物は開かれ、生命の書は調べられ、地上に於ける、すべての人の行いは明らにみに出され、私たちはその審判が権能あるから宣言され、神の結び固めがその上にあるので正しいと告白するであります。 (一九一六年十月大会報告二四頁)

これに就ての他の証が教義と聖約注釈四四〇頁に与えられてあります。審判の日には、異教徒たちはこれらの者よりも一層耐え易いという意見は異教徒は月の光栄に指定されているので (教義と聖約四五：五四 七六：七二) 故意に拒んだ者はそれより低い王国に入ることを述べているのであります。宣教師がその務めに忠実ならざる限り彼はその無視した人々から咎められるかも知れないのであります (同上四三：一九一二〇)

伝道の援助

一八三二年、教会の会員たちは宣教師たちがその家族の世話をすることが出来ないのだから宣教

師たちの家族を授ける責任を負われました。伝道に出かけられない者は伝道に出かけた者の家族を援けて、その冠を失うことのないように、するのであります。けれども彼らは教会内で働らくようにすめられたのであります。 (同上二八節) 王国内の活動は天の祝福を受けるのに必要欠くべからざるものであります。人の家族を世話する誠命を守るのには勤勉でなければなりません。怠惰は罪であります。教会内では常に人にとって何か為すことがあり、勉強することによって常にその心を向上する機会があります。怠惰は無関心と無駄で共に福音の精神と文章に対立しているのであります。 (同上二九節)

第七章 背景

聖書を訳している間にパウロの宣言の一つに就て疑問が起こりました。第七四章は、コリント前書七：一四の解釈であります。教会のコリントの支部で改宗者は非会員である夫又は妻を去るべきかに就て質問が起りました。パウロの勧告は教会の会員によって深めの効果はその家庭にもたらされるので去らなくてもよいと云うことであります。これは或人によって

若しも妻が夫が信者でないもので夫から去らなければならないなら子供からも去らねばならないと考えられています。パウロはそのような教義に反対しています。この章にその宣言がなされて居ります。 (同上七四：七)

私たちの今日の聖文のこの章及びその他 (同上二九：四六―四八) に於て、背教時代に生じた幼児の救いに関する偽れる教義がはっきりとせられたのであります。ジョセフ・スミスに与えられた啓示によって責任をとれる年、八才以前に死んだ子供はイエス・キリストの贖いによって、日の光栄に救われるのであります (一九五九年十月号、扶助協会誌第二〇課)

考察の為の質問

一、汝らに刃向う刃は栄ゆることとからん、を説明しなさい。
二、真理は勝つであらう。そして人は永遠の生命を得る為に、その真理に生きねばならない。に就て討議しなさい。
三、福音は救いを得させる神の力であることを定義しなさい (はっきりさせなさい)
四、なぜ宣教師はその伝道に於て神の導きが必要ですか?
五、宣教師の仕事にどのような責

任が伴っていますか?

訪問教師のメッセージ
(千九百六十四年四月第一週)
「教義と聖約」にもとづいて実践する真理

メッセージ第五十五

「この故に善をなすにうむことなかれ」 (教義と聖約六四：三三) 目的―大なる完成は小さな事をよく為すことからたらされることを示す。

主が、この故に善をなすにうむことなかれ、との命諭を与えられた時、彼は、小さな事をよく為すことによって偉大なことが完成されることを強調されたのであります。教義と聖約の同じ節で彼は言うて居ります。それ小さな事より偉大なる事起る。私たちは或人の偉大な業績を見てそのほまれを讃える時、その人がこれらの著しい達成を得たのは日常の教知れぬ小さな飽き飽きするようなことをよく為した結果に外ならないことを見逃しがちになります。この事はねぶみ出来ない芸術に於ても、立派な交響楽に於ても、或は美しい建築物に於ても同様であります。小さな部分にわずかな時間がかけられることにより、ちりもつ

もって山となり。その結果出来上がったものは偉大なるのであります。

ミケランゼロが偉大なる傑作を作成していた時、友人が訪ねて来て彼の働いていたのを見ました。数週間後にその友人は再び訪ねて来てその傑作を見ましたが、ほんの少し描き変えられたに過ぎないことを見ただけでした。彼がそのことをほめるとミケランゼロは眼のこに少し色を加えあそこの線を少し変えその表現を少し変えたことを指摘しました。

でもそれはわずかな部分だ。友人が答えました。

そうです。けれども完全な部分から成り立っているのです。けれども完全な部分ではありません。

芸術家はそう思いました。善をなすにうむことないようにする為、私たちは、小さな善いことをよく為すことから得られる喜びを認めねばなりません。よく努めないで偉大なことを完成した人は一人も居ないことは真実であります。又よいことが簡単な小さなことから起っていることも、ほんとうです。

最近有名な新聞が亡くなった著名な女性の生涯を讃える論説を掲

げました。その論説は彼女の生涯は多くの小さな出来事に於て他人に靈感と激励を与えたことに於て美しく有意義であつたことを強調しました。彼女は常に自己の慰安又は便益よりも奉仕することを考えました。長年月にわたつて彼女は外出不能の病人を訪ねることを確実に自分の任務として計画を立てたのでした。九十才に近い誕生日の時に彼女は祝福に戴いた菓子箱を見て言いました。これは素晴らしい。これから訪ねるおとしよりさんに持つて行つてあげよう。彼女の言うおとしよりさんの大部分が彼女よりも若かつたのであります。このような無私の善を為す献身がその生涯を偉大なものとするのであります。或人が言いました。偉大な人生の要件は普通のことを非凡によくすることである。と私たちは皆、善をなすにうむことなかれ、の神の誠命を賢明に実行することによって祝福されるのであります。

ジェームス・アレンはその著、天的生涯の三九頁にこの思想を次の言葉に要約して居ります。毎年貴方の善行の収穫を積み重ねなさい。これは王も盗人も取り去ることの出来ない富であります。財産

快樂、名譽すべて貴方が貴方のものとしていたものが失われた時貴方の善行の内にすべての富を残すことが出来るでしょう。

小さな事から大きな結果がもたらさるることを念頭に置いて、善をなすにうむことなかれ、と言う主の誠に従おうではありませんか。

仕事会

(千九百六十年四月四日の第二週)

「末日聖徒の家庭」

考察その十五 家族の衣類 (洋服ダンス) 計画

目的―家族の一人一人の性格を学んであらゆる場合の服装衣類をととのえ自分の衣類は自分で始末するように教える。家族の収入如何にかかわらず各人がよく服装されていると感じるように手伝う。

。母さん来週の土曜日の夜に私は新しい服が要るのよ、そして私はとても素敵なのをショーウィンドーで見つけたのよ、あれ買ってもいいですか？

あなたはこのような問題に直面したことがありますか？ 若しもあるなら、どうすれば最も賢明な

策でしょうか？ はいと言つてその月の他の支出を調整しますかそれとも、一寸待つてと言つて何合理的な計画を以てこの突然な欲求を避けますか？

私は後者になるように望みます。何と私の衣類 (洋服ダンス) 計画が本教課の主題であるからであります。多くの人が衣類に多くの金を使い尚且、着るものがない、と言つています。衣類に費される

家の収入は五パーセントから二十五パーセントまであるかも知れません。けれども出費の額のみが家族の、よい服装を決定するものではありません。人々は或場合にはその洋服がショーウィンドーのモデルによく見えるので買うことがあるでしょう。又、上手に売りつけられることもあるでしょう。又スタイルがよくいからとか特売だったからとか又直ちに必要でよく見ている余裕がなかったと言うでしょう。このように賢明でない衣類の為の予算の消費は前以て計画された購入のような満足をもたらしません。

クーパーはそのような購入の結果を次のようにうたっています。

衣服を求めて遣い果たし倉に食物なく、たぐべき薪も

なし

平和と愛の宿るべき処

今や飢と霜と禍の住家とはな
りにけり。

けれども服装は屢々その人を表
示します。ですから貴方はよく計
画した方がよいです。その報い
として倉は満たされ平安は訪れ、家
族の者が皆よい服装をしているの
を意識するようになるでしょう。

貴方はどのようにして始めます
か？ 先づ第一にすべての洋服タ
ンス及びタンスに入っている貴方
の家族の一人々の衣服を全部知り
つくしておくことです。大きな人
たちはこれらを皆貴方に見せてく
れるでしょう。貴方はその内容を
見る時、三組に分けられるでしょ
う。まだ充分に着れるよいものを
保存しなさい。若しつくろい又は
染色し或は新しい型にすれば着れ
るものを別にしなさい、間違つた
もの不適なもの、又これ以上着れ
ないものは処分箱に入れて有効
に、他に与えてしまひなさい。

(一)日曜日 最上。(二)毎日。(三)特別
こうすれば各人が持っている有
用なものを容易に列挙し、区分し
ておけばそれが将来必要とされる
ものを提案するでしょう。
三番目に家族会議を開いて次の
諸項目を強調しながら貴方の計画
を相談しなさい。
a、日曜日の仕事は各家族員にと
つて重要であります。心理学的
に、人は服装が立派である時に
立派な行動が出来るようです。
ですから主の日には最上の服装
をすべきであります。貴方の表
を見て家族の者が日曜日の服装
を整えるのにどうしたらよいか
を考え又この一年間に必要とす
るものを決めなさい。
b、通学又は通勤の爲の適当なふ
だん着はどうしても必要なもの
であります。人は適切な服装を
している時に、その身なりに氣
を拂われることなく仕事に集中
することが出来ます。一洗ひ乾
しのシャツやブラウス、手のか
からないスカートやズボン又ア
イロン不要の下着などは、衣類
の世話の負担を軽くするもので
年度計画に於て最も関心を要す
べきことであります。

c、運動着や、その他特別の場合
の衣服は大切でありますが第三
番目に位し予算の大部分をこれ
に取ってしまふべきでありませ
ん。水泳着一着、テニス用品、
カブ・スカート又はパーテイド
レスなどが他の例ですが特別な
興味がこれを決めます。
d、収入源と衣類への割当てを注
意深く研究します。この一年間
にどの位の金額が必要であらう
か？ 見積つて見なさい。各人
がこの必要なものを得るのにど
のように援けられるだろうか？
ここに衣服をどのようにして作
りどのように世話するかを学
び、所得を得るように励ます素
晴らしい機会があるのでありま
す。
第四番目に買物する時に節約の
原則を学ぶことであります。
一、リストによつて買物しなさい
貴方の必要とする物を知つて計
画した物だけを買ひ売りの宣伝
にのらないようにしなさい。
二、色の計画を持ちなさい。各家
族員に原色を決め、それからど
のような物を買つてもいろいろ
に配合することが出来ます。
三、シーズンの終りに買ひなさ
い。そうするとシーズンの始め
に買った人の一部分の価格で貴

方の必要なものを買えます。
四、質の良い織物、単純で美しい
型のものは満足されます。
五、裁縫を習つて自身の衣服を縫
ひなさい。賢い婦人は針と糸を
以て予算を二倍にひきのばすこ
とが出来ます。

恐らく最も大切なことは一家の
主婦は衣服通となり家族の者が良
質の、よい型のものを上手に着る
ならば、如何に衣服がその精神を
高めるかを知ることです。
そして色を忘れてはなりません。
女性を年をとつてしまつたから、
中性化してしまわねばならんと云
うことはないのです。色は如何な
る年令の者にも必要であります。
主婦は自分の服装によつて模範
を示すことが出来ます。彼女は自
身のストックを用いることによつ
て家族の者が同様にストックを用
いることを励ますことが出来るの
であります。家族をよく保つ魅力
的な母親は高い家族の氣風と道德
水準を打建てます。
注意深い衣類計画は衣類生活に
見積ることの出来ない援けとなり
又同様に予算に貢献するものであ
ります。

(千九百六十四年四月の第四の集りて)

「神の法律と教会制度」

第十三課 教会制度内の召しの機会と責任

目的—教会制度の成功的な運営に召されるすべての職務の重さを強調する。

……またお前たちが同胞のために務めるのは、ただお前たちの神のために弱めるのである。(モーサヤ書二：一七)

……愛をもって互に仕えなさい。法律の全体は「自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ」とこの一句に尽きるからである」(ガラテヤ人への手紙 五：一三一—一四)

汝らもしわれを愛すれば、われに仕えわがすべての誠命を守るべきなり。(教義と聖約四二：二九)

人間社会は分かち合うことによって減らないようなものをその宝として持っている点に於て、幸福である。と或賢人が言いました。

イエス・キリストの福音は各会員から時間と英知と、才能と富の個人的な投資を要求します。この投資は神の王国の発展に投せられるものであります。

この王国(社会)に於ては、人の福祉が主要な宝であつて奉仕は交換の手段であります。各会員はその隣人に充分に奉仕する機会を持つて居ります。或一人の人がこの宝を分かち合うのに制限はありません。だから賢人が言つたように彼の幸福は無限であります。人間的な弱点、利己心、貧欲、大欲はこの理想実現の障害となります。

会員指導者

末日聖徒イエス・キリスト教会は会員指導者に依存して居ります。すべて忠実な会員は、役職に就くことが出来ます。ですから奉仕は非常に早くから始められます。十才から十二才という若い人たちが、よく日曜学校のクラスの役員や執事定員会会長書記などに召されます。

教会は教育された又は職業教師を持つて居りません。教会は通常執事の年から始まってその各個人の生涯に及ぶ指導者教育プログラムを持つて居ります。

この教育の機会があるので教会は各新世代の進歩した指導力を正しく期待することが出来るのであります。

この指導者教育の重要な部分は

奉仕しようとする態度の養成であります。この教会の会員は如何なる召しでも喜んで引受ける積極的な態度を発展させる必要があります。これはすべての会員に対しそのバプテスマの日から継続する教育と奨励からもたらされるのであります。又これは長老たちの正しい模範に大いに影響されるのであります。

指導者に含まれる数

一八三〇年四月六日教会の創立にあつて六人の会員が出席した時から継続して会員が増加して来ました。そして一九六三年の一月には合計一、九八五、〇〇〇名の会員となり、教会制度内の役職の数が、ものすごく増えたのであります。ステーク部の数は一九六三年一月現在で三六四に達し、ワード部及び支部の数は約三、四五〇となり六八の伝道部が存在して居ります。

前述の統計が本論に於て重要なのはこの大きな組織の運営に當つて、必要とされる役員及び教師の増加であります。平均して五五〇人の会員のワード部は、その通常の活動をする組織を完成するのに約二五〇人の役員及び教師を必要とするのであります。これに加えて

ステーク部の組織を適切にする為には約一二〇名の指導者が必要とされるのであります。ワード部及びステーク部の両指導者と教会の中央管理会の運営に必要な役員を合すると、全会員の約四十五パーセントに達する莫大な活動的軍勢となるのであります。

一人の一人に一つの役を与えるのが教会の習わしであります。又絶えずその任務を変更するのが習慣となつて居ります。このことは、人々に教会制度内に於いて、より広範な経験を伴う奉仕の機会を与えるものであります。

奉仕への召し

私たちは、この教会の指導者は神に召され、その任務を果す為に靈感と啓示の祝福を受けていると信じて居ります。教会制度内でつくられるすべての任務には、神性な権能と、啓示と靈感が含まれて居ります。各人は神権によつてその地位に召され、按手によつてその召しを遂行出来るように授けられて天からの祝福を受けることが出来るのであります。

一、指導者の選択

適切な指導者の選択は支部、ワード部、ステーク部、伝道部、及び中央管理者たちの大切な責任で

あります。ワード部をその例にと
って見ますなら監督はそのワード
部会員の靈的及び物的福祉の責任
者であります。教育は教会のプロ
グラムで主要な役割をなして居り
ます。ワード部の経験は教会会員
の宗教教育の主要な部分を備えて
居ります。ですから監督は福音の
知識を他人に理解させ強化するこ
との出来る指導者及び教師を選ぶ
ことが出来るようによく自分のワ
ード部の会員を知っておくべきで
あります。教師又は指導者の個人
的な生活そのものがクラスや集会
に於ける演説よりも、会員たちの
証に、より多く影響するのであり
ます。

二、個人的な面接

ワード部内で役員に推薦される
人はその召しに就て監督会から告
げられるべきであります。組織の
役員は希望する人の氏名を提案す
ることは出来ませんが最初の接触は
監督会によつてのみなされるので
あります。その時に彼らはこの人
は主の御前に正しく指導者として
適切に準備され、この任務はこの
人に適切であるとなすけたら、
その担当役員に役を引合せ監督会
の一員が役を任命致します。担当
役員はそこで新任者を面接し、そ

の召しの責任と義務の詳細を説明
するのであります。この新しい役
員又は教師が奉仕の為の新しい機
会を成功的に迎えることが出来る
ようにあらゆる援助がなされるべ
きであります。

教会の中で成功的に奉仕してい
る多くの人が役らの任務に就て高
度に教育されたわけではありませ
ん。けれども如何なる会員であつ
ても、進んで働かき、まじめにそ
の任務を知ろうと努め、へりくだ
つて自分が主の仕事に召されたこ
とを自覚し、信仰を以て神の援け
を求めるならば、彼がこの教会の
如何なる召しに任命されようとも
よく果すことが出来るのでありま
す。

召しを受ける会員の立場

この教会内に於ける如何なる召
しも、ほんとうによい機会であるこ
とをはつきり知るべきでありま
す。先づそれは奉仕の機会であり
す。それは非利己的な動機によつ
て他人の為に何事か為そうとする
ものであり、誰か他の人の向上、
救済又は、全般的な福祉の為に自
発的に努力するものであります。
二番目にそれは自分の進歩発展の
為の機会であります。人は彼自身
の為に、より多くの便益を受ける

のでなければ他人に対して何事も
為し得ないのであります。これは
知的靈的成長の内に、又同様に人
間的な理解を深めることに現われ
ています。三番目にそれは神に近
づき神と交わる為のよい機会であ
ります。人は主のみわざにいそし
む時に、すべての正しい努力の内
に主の能力を感じずに主の大きな
プログラムを心から受け入れるこ
とは出来ません。

召しを受けるに當つて人は彼に
とつてこの召しは教会内の最も大
切な任務であることを自覚すべき
であります。人がその任務を完う
する程度に応じて主のみわざは完
うされるのであります。教会のプ
ログラムを成功させるのは、すべ
ての役員教師の結合された努力で
あります。

教会会員の責任

主のみわざを進める責任は単に
役員教師の上にだけではありません。
役員教師の責任にとつて、よく
従う人となることは大切な資格で
あります。ワード部内で多くのい
ろいろ異つた人々を含む多くの任
務があるので、その人が如何に特
別な召しを受け又は奉仕の地位を
占めていようと、それらの人は同
時に他方に於て、教会の活動に参

加する活動的な一般会員でありま
す。實際に於てよく指導者たるこ
とはいろいろな異つた方法に於て
彼自身をそのグループに効果的に
証明出来る者たることでありま
す。

ワード部のすべての会員が教会
の組織が備える機会を受けること
は大切なことであります。彼らが
そのプログラムに参加することに
よつて靈的及び知的進歩発展が確
保されるのであります。同時に会
員の積極的活動が役員や教師たち
の働かきを援けその努力を効果的
なものにするのであります。

支持投票の重要性

ワード部の会員たちにとつて、
教会内のいろいろな役に任命する
為人々の氏名が読みあげられた時
挙手するのには極めて容易なこと
であります。或場合管理者はこの
手続きにあまり馴れすぎている会
員たちが無意識に挙手するような
日常の事務的な方法で行います。
これは如何なるワード部に在つて
も健全な状態であると言えませ
ん。けれども指導者支持の行程に
もつと無関心であるのは会員たち
であります。彼らのその無関心さ
はその指導者が教会の活動内でそ
の任務を遂行している時に、それ

を支持しないことに明らかに表現されます。

行為によって支持される

ワード部の会員が或人の或役職への任命を支持して挙手する時は、彼は教会の会員に与えられた最も重要な義務と特権を行使したのであります。教義と聖約第二十章に私たちは次の聖句を読みます。

正式に組織せられたるわが教会支部のある所にありては、何人といえどもその教会支部の支持の挙手によらずしてはわが教会内のいかなる職にも按手聖任さるる能わず。(六五節)

会員の投票は慎重になされねばなりません。これは常識的に言って民主的な方法ではありません。私たちは指導者は神に召され、主の靈感の下に働らくことを信じて居ります。ですから適任の役員が支持の為に提案されたら、会員たちは挙手によってそれを支持するか、又はその推薦に反対する特権を持てているのであります。普通に管理者は多数決の法則を説明しますが彼は又集合が終つてから不賛成者の意見にも耳を傾けます。会員は挙手を以て支持することに よりその任命を認め、その指導者

が彼の役の任務を遂行するのに支持することを完全に賛成したのであります。支持した会員の責任はその役員又は教師が成功するようにその活動に於て援助することにあります。言葉や徴よりも適切な行為が、もっと大切であります。

われ誠に汝らに告ぐ、人は努みて善き業に従ひ、多くの事をその自由意志によりて為し、多くの正しき事を為し遂げよ。(教義と聖約五八：二七)

教会内での積極的な支持は多くの事を命ぜられることなく為すことであります。この勧告は役員に對しても又、会員に對しても適用されます。これはホーム・テイチングの完遂に於てもそうであります。この任務を果す為、要望される以上にいくらかでも為す善い事があるにもかかわらず時として監督は月末以前に訪問を完成するように、督促せねばならないのであります。他の組織内にも挙手と同様に、支持する行為を必要とする例が多くあります。

教会の召しの限度

この教会で人が如何なる役に召された時でも、彼の義務又は責任に就て周到な指示が与えられるべきであります。指導者たちの真の

資格はその役の責任の範囲を認めることであります。各人も又同様に勤勉に彼が召された役の義務を知るように努めるべきであります。(教義と聖約一〇七：九九—一〇〇)

教会の組織内のすべての活動及び機能の相互間には密切な組合せ関係があります。それはすべて神権の指示の下に來たり王国の秩序ある運営を保証するものであります。義務がはつきりと定義づけられ指示が与えられるとプログラム効果的な運営が保証されるのであります。これでも尚その指導者がその任務を遂行するに當つて指導性とその個性を表現する余裕が残されているのであります。すべての教会の働らきの成功の秘訣は神のみたまに波調を合せ、常にその心に生命と救ひの計画の目的と目標を留めておくことであります。それはすなわち人に不死不滅と永遠の生命とをもらすことであります。

一、召さるる者は多けれども選ばれる者は少し。

教義と聖約の第百二十一章に於て私たちは選ばれるには主に波調を合せねばならないと指摘されて居ります。この世のことは私たち

が教会内の任務を遂行するのを妨害する程の重要性を持って居ります。神権の権能は天の能力と固く結びついて離るべからざるもので天の能力は正義の原則によつてのみ支配し運用し得るものであります。

この教会の如何なる職又は召に在つても、その人の考えと行為に、正義の原則と教会の目的が第一位を占めなければ主に満足な奉仕は出来ません。この独特な点に代用又は中途半端なことは許されないものであります。この献身が出来ないので、召さるる者は多けれども選ばれる者は少し、となるのであります。彼らは主のみわざを追求すべく祝福された機会と知識を用いることに失敗したので選ばれなかったものであります。(教義と聖約九五：五一—六参照)

二、愛は教会の権威者の指導及び管理の原則であります。

私たちはもう一度、しばしば参照する神性な隣人愛を振返つて見ましょう。次の引用の内に神権の中の主体たる動機としての愛の能力と重要性が強く見られるのであります。

如何なる権力も勢力も、神権によつて維持する能わず、または維

持すべきものにあらず、ただ説服と堅忍と柔和と温情と偽らざる愛とによる。

また親切と淨き知識すなわち偽善にあらず奸智にあらずしてその人を甚だ大いならしむるものによる。

すなわち、聖靈に感動しては機に臨みて激しく人を責む。然る後、また彼の汝を敵視せざらんため責めたるその人に一層の愛を示す。

かくて、彼は汝の誠実は死のきずなよりも強きことを知るべし。すべての人に對して、また信仰ある家族に對して汝の服中を慈愛にあふれしむべし。絶えず徳を以て汝の想を飾るべし。然る時は、汝の自ら信すること神の前に強くなりて、神權の教理は天より下る露の如くに汝をうるおさん聖靈は常に汝の伴侶となり、汝の効は真理と正義の変ることなき効となり、汝の支配は永遠の支配となりて強いらるることなく永遠に汝に流れ込まん。(教義と聖約一一一：四一—四六)

この教会に於て、人がその召しを適切に執行しようとするなら教義と聖約第一二二章を勉強しそのすすめに従わねばなりません。

結 論

教会制度内の召しの機会と責任は平等に与えられます。機会は各人の進歩発展をうながします。責任は他人への奉仕を要求します。即ち彼らが幸福、理解、完成を追求するのを援けることです。この無私の献身的奉仕は、人の能力を増加し、その指導者としての確信と適性を打建てるのであります。召しを受ける人には正味莫大な報酬が戻つて来るのであります。奉仕の眞の価値は時間と才能を主のみわざ即ち人類の向上に捧げることによって得られるのであります。

参 照

教義と聖約 五八・一二一

ウィット・ジョン・エイ 神權

と教会制度

第十六章第一八節

タルメジ・ジエームス・イー

信仰箇条の研究 第十章第二十

四節

スミス・ヘンリー・エイ

全教会活動躍進に合せる大管長

会の力強い指導力

一九六二年十二月二十九日

チャーチ・ニュース 六頁

考察の爲の考え

一、全財産献納法は如何なる方法

に於てこのレッスンに適用されますか？

二、どのような人間的な性格が人類福祉への奉仕を妨げるでしょうか？

三、救いの計画に於て指導者（職業牧師でない）の大切な点は何ですか？

四、教会のプログラムに於ける奉仕から、もたらされる機会は何か？

四、教会の役職に選ばれた人に通知する正しい手続はどうですか？

六、召さるる者は多けれど選ばれる者は少し。この引用に含まれる問題は何ですか？



MARCH - THE STORY

IN THE BEGINNING

MARCH 5

In America, during the month of March, the wind blows very hard. The boys and girls *fly* kites and we think of the sky and things that fly. Many years ago, men did not know how to fly. There were no big airplanes *carrying* people all over the world, as there are today. And the people could not watch fast *jets streak across* the sky. At first, men tried to find a way to fly like birds, and they made machines with flapping wings. Nearly 500 years ago, Leonardo da Vinci, whom we know is a great Italian painter, *dreamed* of flying. He built a huge "*bird-like*" machine with four wings of *starched* linen. Da Vinci dreamed of it sailing over the earth. Astro, his chief helper, was also anxious to fly. Although he had been told not to do so, one day when da Vinci was away, Astro carried the machine to the top of the *workshop*, strapped it to his back and jumped. But down he fell into a *broken heap*.

MARCH 12

Then a Frenchman named Joseph Montgolfier made a balloon. He had watched smoke and how it always went up. This gave him an *idea*. When he tried his idea, he found that smoke would make a cloth bag *rise up into* the air. So, Joseph and his brother, tried many different balloons and in June of 1783, the two brothers made their first public flight of a balloon. In September of the same year, they made a balloon that was big enough *to lift* three animals—a sheep, a *rooster* and a duck.

MARCH 19

When the people saw these balloons flying, they did not know what to do. Some of them *prayed*, some of them ran in fright, while others attacked the balloons when they landed. But when people began to find out how the balloons *worked*, they began to wonder if they too could fly.

At first, the King of France, Louis XVI, said that no one would be *allowed* to risk his life in a *trial* flight. But the people of France made such a protest against the king's order, that he *withdrew* his *objection*.

MARCH 26

Many men volunteered for the first "*manned-flight*". But a doctor named de Rozier went, so that he could find out if the air was *poisonous*. At that time, many of the people thought that the air *over the earth* was poisonous.

On November eleventh, 1783, de Rosier and a companion *took off* in a huge smoke filled balloon. They sailed off into the air, "*free as a bird*", to make man's first successful space flight. This is the story of how two *brave* men started the *age* of flight. Today, just 175 years later, we are in a new age—THE SPACE AGE.

GO GO-ING GOING
PRAY PRAY-ING PRAYING
-IF THE ACTION VERB ENDS INE, WE LEAVE OFF
THE E AND ADD ING.

LEAVE LEAV(E)ING LEAVING
BELIEVE BELIEV(E)ING BELIEVING
-TO MAKE A CORRECT PAST PARTICIPLE SENTENCE,
we use the correct form of the "helping verb" (auxiliary verb)
BE and then add the present participle of the action verb.
The present participle verb will express the action of a sentence.
SUBJECT HELPING P.P.-ING COMPLIMENT
I am singing a song
No, they 're not going to the store.

EXERCISE

a. Use the correct form of BE in these sentences. Practice using contractions.

EXAMPLE: THEY _____ PEOPLE THEY ARE PEOPLE.

1. He _____ going home.
2. The people _____ singing songs.
3. They _____ playing games.
4. The horses _____ big.
5. We _____ hungry.
6. The boy _____ flying a kite.

Fill in the blanks.

b. Complete these questions with an ING word (present participle) a compliment, or a form of TO BE.

EXAMPLE: Miss Smith is _____, _____
teaching the class.

1. The girl is _____ the airplane.
2. Mr. Young is singing _____.
3. THE LADIES _____ sewing the dress;
4. The balloons are _____ in the sky.
5. Miss Smith _____ going _____.
6. The bird _____ flying _____.

3. Read the third section of the story again and have the class participate.

4. For next week write a short talk about the sky so we can read it in class and help you.

USE THE SIXWORDS if you can:

1. WIND

2. BLUE
3. TO FLY
4. BIRD
5. TO WATCH
6. IDEA

IV. MARCH 26

1. Ask for the "themes" that the students were to write about the sky. Read them out loud and correct any mistakes and pronounce difficult words.

2. The teacher will read the fourth part of the Story - LISTEN CAREFULLY.

3. IMPERATIVE SENTENCES - Regular and polite commands.

a. For a command use the simple form of the verb.
(You) LUK! RUN! STOP! SING!

the subject you is understand.

b. TO BE MORE POLITE use please with the verb.

PLEASE, LOOK.

PLEASE, RUN.

PLEASE, STOP.

PLEASE, SING.

c. We use LET US (let's) before the verb to show that the one speaking (I) is also included. This form is "softer" in tone than the simple word command, it is more of a suggestion than a command.

EXERCISE: With the verbs below make 3 different sentences and add an extra clause at the and if possible.

A. One with the simple form of the command.

B. One with please.

C. One with LET'S.

D. EXTRA CLAUSE.

EXAMPLE: FLY

A. FLY!

B. PLEASE FLY

C. LET'S FLY

LET'S GO FLYING.

To

1. ODREAM

2. TO PLAY

3. TO STOP

4. TO CARRY

D. LET'S FLY THIS AIRPLANE

E. OR USE THE PAST PARTICIPLE.

6. TO SLEEP

7. TO RUN

8. TO SING

9. TO STOP

5. TO FLY

10. TO WITHDRAW

4. Ask if there are any questions, then review.

5. Read the fourth section of the story again, read the whole story again and use the remainder of the time of the story. Ask if there are words or phrases they don't understand. Explain about the new month ahead and the next SEITO NO MICHU book.

MONTH'S STUDY LIST

VERBS

to fly (flier, flying)
to dream
to starch
to carry
to watch
to lift
to allow (allowed)
to withdraw (withdrew)
to take off (took off)

IDIOMS

streak across
over the world
flapping wings
bird like
use up into
manned flight
over the earth
free as a bird
space age

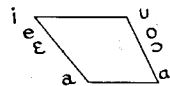
Word

chief — omona
work shop — shigotobā
balloon — keikikyū
idea — kangie
public — dyaake no
rooster — ondori
trial — kokoromi
objection — hantai
poisonous — dokū
brave — isamashii
age — jidai
companion — nakamā

SEITO NO MICHU
MARCH-ENGLISH PLAN

I. MARCH 5

1. Review the VOWEL SOUNDS for pronunciation from lesson 1 (JANUARY).



i-it, hit u-foot, cook
e-pen, red o-cold, sold
e-pair, care o-top, flop
a-night, eye a-far, car

2. The teacher will read the story through once for the class. LISTEN CAREFULLY.

3. The PRESENT TENSE of TO BE (In January we talked about the verb TO BE.)

- a. TO BE is an irregular verb and BE is the simpl form of the verb that we find in the dictionary.
b. The subject pronouns of TO BE are I, YOU, HE, SHE, IT, WE, YOU AND THEY.
c. **IT IS ALWAYS CAPITALIZED. YOU CAN EITHER BE SINGULAR OR PLURAL AND THEY CAN MEAN BOTH THINGS AND PEOPLE-AND ANIMALS.**

EXERCISE-REPEAT THESE SENTENCES AFTER THE TEACHER AND FILL IN THE BLANKS.

- | | |
|--|----------------------|
| 1. I am an American. | 1. I'm an American |
| 2. You are a JAPANESE. | 2. You're a JAPANESE |
| You are all JAPANESE. You're all JAPANESE | |
| 3. She is a student. | 3. She's a student |
| 4. He is a dreamer. | 4. He's a dreamer |
| 5. It is rooster. | 5. It's rooster |
| 6. We are students. | 6. We're students. |
| 7. They are balloons. | 7. They're balloons. |
| 8. They are people. | 8. They're people. |

4. In general conversation we contract the subject pronoun and the

verb. We use an (') apostrophe to show where a letter is missing. However, there is no contraction when we ask questions.

(INTERROGATIVE SENTENCES).

EXAMPLE: ARE YOU A DOCTOR? Yes, I'm a doctor.

5. Read the first section of the story again. (encourage class participation and reading.)

II. MARCH 12

Listen as the teacher

1. Reads the Second Section of the story for you. **LISTEN CARE FULLY.**

2. At is a preposition of place

- a. Say these sentences.

at home	at the store
at school	at the bank
at church	at the airport

- b. When the place you are at belongs to you, you do not have to use THE, but sometimes we use both.

- c. AT is used with the names of places and tells where something or someone is located.

1. I am at school.
2. They are at church.
3. She is at the store.

- d. We sometimes use expressions with at and do not use a subject or article, for example:

Where are you? At home.
I'm at home.

EXERCISE-Complete each question below with a phrase that uses AT.

Then answer the question in the negative and add a Positive sentence.

Use contractions like we talked about last week.

EXAMPLE:

IS THE MAN AT THE BANK? NO, HE'S NOT AT THE BANK.
HE IS AT HOME.

1. IS THE GIRL _____?

2. IS THE AIRPLANE _____?
3. IS THE LADY _____?
4. IS THE BALLOON _____?
5. ARE THE ROOSTERS _____?
6. ARE THE PEOPLE _____?
7. IS THE BIRD _____?
8. ARE THEY _____?

3. THE.....the definite article.

- a. We omit (leaveout) the definite article THE before the name of a person, when the name has a title in front of it.

MR, MRS, Miss, Dr. or when it is the name of a city, a state or a language.

EXAMPLE: THE woman is COLD.

MISS SMITH IS COLD.

THE LANGUAGE IS DIFFICULT.

JAPANESE IS DIFFICULT.

EXERCISE: Complete these sentences for the teacher.

1. _____ has an idea.
2. The _____ has an idea.
3. The _____ flies.
4. _____ can not sing.
6. The _____ can not sing.

4. Read the second section of the story again, say the sentences and words over together.

III MARCH 19

1. As the teacher reads the third part of the story...FOLLOW AND LISTEN CAREFULLY.

2. ING is the present participle.

- a. ING is the present tense and tells of an action that is happening at the present time.

- b. To make the present participle with ING.

-TO FORM the present participle, you put ING on the end OF THE ACTION VERB.

図 書 案 内

教義と聖約	
高価なる真珠 モルモン經	上質革製合本.....1100円
教義と聖約	合本.....300円
高価なる真珠 モルモン經 (新訳)	300円
信仰箇条の研究	330円
モルモンとは? (新版)	150円
総合聖句の手引	150円
日本系図探究要覽	100円
アロン神権者用学科課程	150円
メルケゼデク神権、教師と生徒用 「モルモン經の読み方の手引」	200円
ナザレのイエス	100円
正しい日本史	100円
家督権の祝福	100円
料理の作り方	50円
求道者教育法	120円
神の王国	230円
イエス・キリスト	300円

日曜学校用

モルモン經物語	150円
旧約聖書物語	150円
家族の昇栄	200円
福音の実践	200円
奇しきみわざ(上)(下)	200円
我等の標準聖典	200円
古代の使徒	150円
シオン山の救い手たち	200円
教義と聖約の教え	200円

M I A 用

我ら指導者のことば	200円
我らは信じる	200円
我らは奉仕する	150円
生活の目標	150円
M I A・エンサイン・ローレルの手引	150円
演説が上手になる法	150円
素晴しき考え	200円

讃美歌及び歌集

末日聖徒讃美歌 (新版)	400円
レクリエーション歌集	400円

.....注文は各支部長へ.....

公 告

宗教学法人末日聖徒イエス・キリスト教会福岡支部ノ事務所ヲ
福岡市浄水町四六番地へ移転シマシタカラ此段公告シマス
昭和三十九年二月二十一日

宗教学法人 末日聖徒イエス・キリスト教会
代表役員 ダウエン・エヌ・アンダーセン

THE CHURCH OF JESUS CHRIST OF LATTER-DAY SAINTS
NORTHERN FAR EAST MISSION

14 Azabuhirou-cho Minato-ku Tokyo Japan

支 部 所 在 地

北海道地方部	旭川	旭川市八条五丁目 MIA集会場 旭川公会堂 電話(二一五四五)
	室蘭	室蘭市幸町八九 電話(七〇五四)
	小樽	小樽市富岡町一ノ三五 電話(二一八二二四)
	札幌	札幌市北二条西二四丁目 電話(六三一七八六六)
東中央地方部	群馬	高崎市並榎町二七五 甲府市山田町六三
	松本	松本市同心町六一二 新潟市中大畑町五五七
	新潟	電話(二一八六六〇)
	仙台	仙台市光禪寺通り二八 電話(二五〇八九七)
東京中央		東京都港区青山北町六ノ三四 電話(四〇八三三〇七)
東京東北		東京都中野区江原町一ノ八ノ十四 東京都江戸川区小岩町六ノ七八〇
東京東		電話(六五七二二三)
東京南		東京都大田区南千束町二四九 電話(七二九一六三一)
東京西		東京都武蔵野市吉祥寺町東一ノ七 ノ一九

山形	山形市七日町一八
横濱	横濱市港北区篠原町二九 電話(四九一八七七二)
西中央地方部	
阿倍野	大阪市阿倍野区阪南町中一ノ三八 電話(六二一八三三七)
福岡	福岡市浄水町四六
広島	広島市古田町古江四〇ノ三 電話(三一六一三五)
金沢	金沢市上胡桃町一一
京都	京都市左京区下鴨東半木町 河合方
名古屋	名古屋市中京区北山町三ノ四一 電話(七三十四二一〇)
西ノ宮	兵庫県西ノ宮市仁川町四ノ五四 電話(五一〇一四一)
岡町	大阪府豊中市岡町北二ノ一八 電話(二一二三六)
岡山	岡山市北方七〇
三ノ宮	神戸市灘区篠原本町四ノ三五 電話(八六一二六〇三)
柳井	山口県柳井市今市三九一
沖繩地方部	
普天間	沖繩宜野湾市野嵩区三二八
那覇	沖繩那覇市松尾区一三九
建築部事務所	東京都港区青山北町六ノ三四 電話(四〇二一四〇一〇)

聖 徒 の 道

1964年3月1日発行

振替口座 東京 16226 番

発行人兼 編集人 ダウエン・N・アンダーセン

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会北部極東伝道部

東京都港区麻布広尾町 14

印刷所 合名会社 三五堂